COMIC マグナム VOL.153 コミックマグナム

絶対HARD宣言

今日はどんなことしてもいいよ……♥

初単行本
『トモダチ以上ネトラレ未満』
絶賛発売中!!

遠野すいか
【毒の蝶】

粘着責めの新星・本誌初登場
夜神紗衣
【獣の淫果】

久々登場
駄みい
【かくれんぼ】

本誌初登場!!!
青崎ひふみ
雪國おまる
唄飛鳥
猫夜
光燭

表紙●貞影

仕事仕事って私との時間よりも!?

そんなに仕事が好きなら――…

出ていって！

既読スルーかよ…

既読 19:28 ごめん、会議が

既読 22:39 今日はごめん。

応答なし 22:41

あー…もう何でこう上手くいかないかな…

そりゃ…悪いとは思ってるけどさ仕方ないだろ…

院生と社会人一緒にすんなってのの…

はぁ

あれ…？お兄さん？どうしたんですか？

ちょ…蝶子（ちょうこ）ちゃん…？

毒の蝶

初単行本『トモダチ以上ネトラレ未満』好評発売中！

遠野すいか Presents

そう…
お姉ちゃんと
喧嘩したんですか

まぁ喧嘩というか…
一方的に責められて
って感じだけどね…

仕事が忙しくて
今日も遅刻
しちゃってさ

この子は
椿原蝶子

俺の彼女…
蛍子の妹だ

お姉ちゃん
時間に厳しい
ですからねー

私も昔は
よく怒られました

蛍子とは大学時代
からの付き合いで

優柔不断な俺を
ぐいぐい引っ張って
くれる所に惹かれた

だから
蝶子ちゃんを
紹介された時

顔も性格も
似てなくて
驚いた記憶がある

ゆさっ
ホント…似てないよな
バンッ
けど…お兄さんが頑張ってることは私もわかっていますよ
それに頑張ってるのはお姉ちゃんとのことも考えてるから——…でしょ？
…！
ジ〜〜〜〜〜〜〜〜…
いい子だよなぁ
蛍子にもこれくらい思いやりがあればな…なんて
けどお姉ちゃん重いから疲れるでしょう？
…え？
そ…そんなことは…
お姉ちゃんサバサバしてるようで感情の起伏が激しいですし
お兄さん今日以外でも色々我慢してるんじゃないかな…って
ザァ…
それ…は…
いいんですよ？普段言えない不満くらい私が受け止めますから

それに…夜の方も不満溜まってるんじゃないですか？

スッ

なっ…!?

蝶子ちゃん!?何を…っ

お姉ちゃん潔癖症だからあんまりさせてくれないでしょう？

いえ…そういう空気を察してお兄さんが遠慮してるのかな？

お姉ちゃんが大切なのは分かりますけど

それではお兄さんが参ってしまいます

どこかで発散させてあげないと

ちょ…蝶子ちゃん…？

私になら我慢せずに思いっきりぶつけていいんですよ？

ドン

ゲン

目の前にいるのはあの蝶子ちゃんなのか？

寒くなってきましたね

ビクッ…

さわ…

私の部屋…すぐ近くなんですよ

続きはそこで話しませんか？

ゾクッ

ゾクッ

頭がグラグラする…

だめだ…

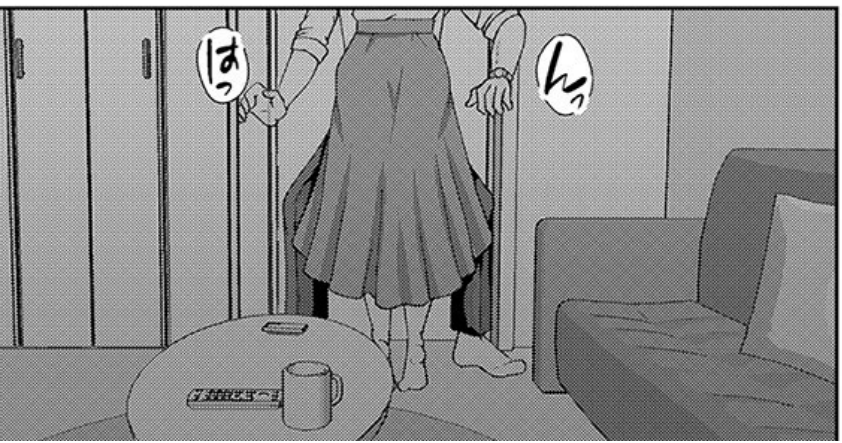
ドクン…

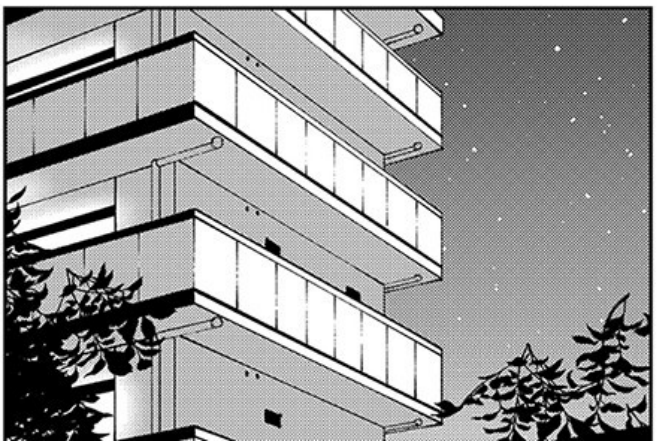
お兄さんの溜まった愚痴聞かせてください

ドクン

だめだだめだ…！

…ね？





う…
あ…っ！
ぢゅぅ
ち…
蝶子ちゃん…！
ぢゅるるる
ん
レロ
レロォ
むにゅ
ヤ…バ…ッ
ちゅ
はぁ
はぁ
ちゅ
ぢゅるるるる
ん
キス…
上手すぎだろ…

しちゃいましたね…お姉ちゃん以外と♡
はぁ
はぁ
ちゅるっ
ぷ
ぱっ
や…やっぱりダメだよ蝶子ちゃん…こんなこと…
ふふ…
ぐっ
ですけど…
うわっ！
ぐっ
こちらはそう思ってないようですね…？
さわっ
う…っ
ドサッ
ダメだってわかってるのに…
ああ…すごい
固くてオスの匂いが…
ギーン
や…やめっ…！
いただきます…♡
う…あっ
じゅぷぷぷ…

逃げられないっ！

ちゅぱ ぢゅぱ ぢゅぱ

ぢゅんっ

う…あぁ…

蝶子ちゃん…っ！

ビク

ビクッ

んっ

んっ

じゅぽ

じゅぽ

あの蝶子ちゃんが…

こんな下品な音を立ててっ…！

ぐぽっ♡

ぐぽっ♡

ぢゅる

ぢゅぱっ

ぢゅぱっ

ん…ッ

ジッ

ちゅぱ♡
お姉ちゃんはこんなことしてくれないでしょう？
いや…できない…かな
アリ!!
ぷるんっ♡
たぷん♡
ふわふわおっぱいで包んであげますね
うあぁッ
ぐにゅうう
腰が…とろける…っ
ちゅぱ
ちゅぱ
んっ
ちゅぱ
んっ

すごい…私の胸の中でビクビクって…

もうイきそうなんですか？

ぅあッ

むにゅうう

チラッ…

でも…

どうせイくなら…

スッ…

!?

それは流石にっ…！

安心してください これは浮気じゃないんです

は…？

お兄さんの心はお姉ちゃんに向いているんでしょう？

ぴっ

だったらこれはひとりHの延長

ただの性欲処理…

だから♡
ああっ！
私のことは都合のいいオナホだと思っていいんです♡
――！
ヤバい…
頑張ってるお兄さんに
いーっぱいご褒美あげますね♡
ヤバいヤバいヤバい…！

ヤバー
あ♡
奥まで入ったぁ…
なん…だ…
おっこ
おぉッ
これ…
ビッ!!
ビンッ!!
ビンッ!!
ビン

包み込むみたいに柔らかくて――

ギシッ

あっ

あっ♡

ギシッ

ん♡

搾り取るように蠢いて…！

お姉ちゃんと全然違うでしょ？

セックスってこんなに気持ちいいって顔してますよ？

こんなものじゃないですよ♡

ぐぽっ

ぐぽっ

ぐぽっ

ビクッ
ぷっ
ビクッ
ビクッ
どぴゅ
うあ
あ
あ
あッ！
んあ
あ
あ
あ
あ
あ

そんな…ことっ…

またまたぁ こんなにタプタプにして説得力ないですよ？

たぷっ

それはただ溜まってただけで…！ それにこれはただの性欲処理だって…

ふうん残念

お兄さんになら次はもーっと気持ちいいことしてあげようと思ったのに…♡

——!!

知ってますよ？ お姉ちゃんと初めてHした時痛がって失敗しちゃったって

だから満足に欲望をぶつけられない

けど…私ならお兄さんの欲望全部受け止めてあげます

ひくひくぅ…♥

乱暴に犯すのがお好きですか？

逆に…甲斐甲斐しく奉仕される方がお好みですか？

お兄さんがどんな変態さんだって応えてあげますよ？

お尻の穴だって野外だって

お望みならナマだって…

…っ！

あ…ナマHがご所望ですか？

お姉ちゃんそういうのさせてくれないですよね

いいですよ？ナマでさせてあげても♡

ただし

お姉ちゃんと別れてくれたら…ですけど

ムチュ♡

わ…別れるって…

もうお姉ちゃんより私の方が好きになってきたんじゃないですか？

私のものになってくれればお姉ちゃんができないことたくさんしてあげますよ

そんなこと…

ひくひく

トロ…

ひくひく

ピリリリリッ

ビクッ

ピリリリリッ
け…蛍子…
電話…取らないんですか？
ギ…ッ
ピリリリリッ
蛍子…
ゴクッ
ピリリリリッ
蛍子――
ピリリリリッ
ピリリリリッ
蛍子――！
お姉ちゃんへの想いなんか吹き飛ぶくらい
気持ち良くしてあげますよ？
…っ！

ピリリ…ピッ

ポチッ

あーあ…

お姉ちゃん振られちゃった

んっ

ぷるっ

はー…

はー…

こんなの経験したらっ…

んあぁぁっ♡

ズプッ

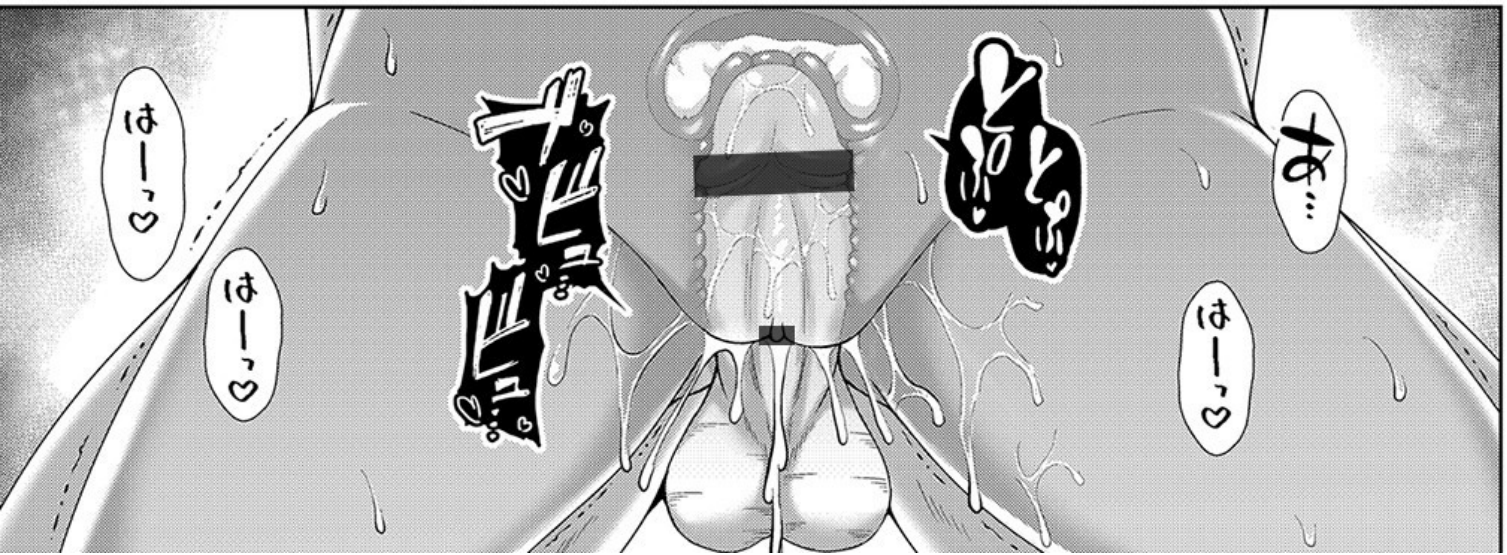
腰止まらないっ…！
やんっ激しっ♡
あんっ♡
っ…ああっ！そうだよ！
あぁっ
蛍子の体より何倍も気持ちいい！
アハっ…！がっつきすぎですよお兄さん
そんなに私と浮気生ハメしたかったんですか？
あんなマグロ女より何倍もっ！
ああぁ

蝶子ちゃん！
好きだッ 蝶子ちゃんっ！
あんなガリガリのヒス女より君の方が――！
あ…っ♡
んあっ♡
あぁっ♡
あいつとは別れるっ！別れるから！
だから俺と…俺とぉ――！
どんっ
どんっ
どくっ♡
どくっ♡
パンッ
パンッ
ズプッ
ズプッ
いいよ…もっと好きにして♡
ズボッ
ズボッ
ズボッ
ズボッ
う…あ…もうっ…！
遠慮しなくていいからっ♡
熱いの全部ぶちまけて…っ♡
パン
パン
パン
パン
パン
パン

んあぁぁぁぁッ!!

蝶子ォ…ッ!!

ドクッ



あ…♡

ちゅぱっぽん

しちゃいましたね無責任中出し♡

これでお兄さんは私のものですね♡

ド

ドピュ

はー…

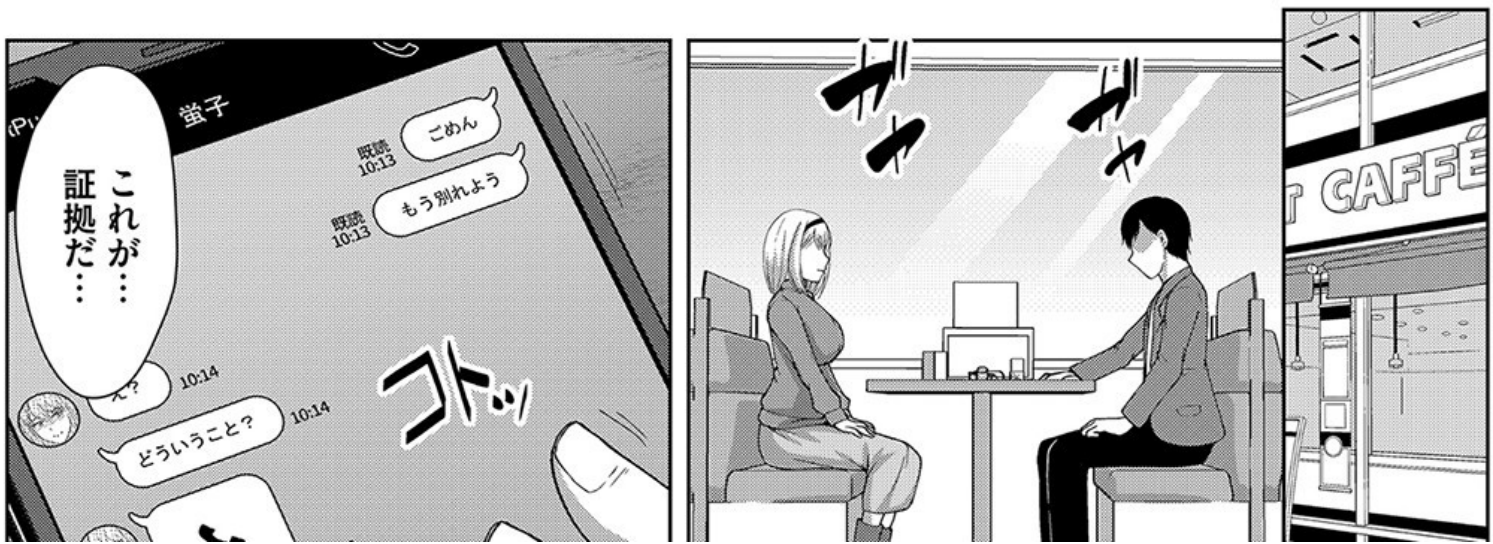
はー…

ごめん…

いっ…

蛍子…俺は…

いっ



本当に別れちゃったんですね
お姉ちゃん泣いてましたよ？
…っ！
けど…これでいいんだろ!?こうすれば俺と――
あーあ残念です
お姉ちゃんと別れちゃったならお兄さんはもういいかな
ガタッ
え…？
…私 昔からお姉ちゃんのものは何でも欲しくなっちゃうんです
靴も洋服も…マグカップも…
そん
恋人も
だけど一度手に入ったものはすぐ飽きて捨てちゃうんです
そもそも付き合うなんてこと私言ってましたっけ？
だからごめんなさい
またお姉ちゃんのものになったら連絡してくださいね
なんだよそれ…

数年後

ああ 式の段取りはそれで

引き出物は業者に任せてあるから大丈夫

あとはまた夜に話そう

愛してるよ蛍子

ピッ

お義兄さん♡

あれ？ 蝶子ちゃんどうしたんだいこんな所で

ふふ… お二人の結婚式に着ていくドレス見てたら後ろ姿が見えたんで

それで… ちょっと相談があるんですけどぉ

お時間いただけませんか？

クスッ…

やっと見つけた!!
あら?
水泳部の海藤乙姫(かいどうおとひめ)さんじゃない
稲穂坂
すまない海藤急用でな
ケリをつけねばならない奴が――
園長センセーにも関わることです!!
お姉を…助けてください!!
おりんぴあ!
第7話
水泳部部長の抵抗
Presented by
雪國おまる

衣留香(いるか)です
入れ
まず初めに
今回の働き
本当によくやった
お前を
ここまで
育ててやって
正解だったよ
ありがとう…
ございます
お前も
嬉しいだろ？
これでまた
妹は酷いことを
されないですむ
このハメ撮りデータ
そして学生たちの
証言があれば
副嶋(そえじま)グループの
信用は低下する

それがきっかけとなり
〝おりんぴあ計画〟は失敗

めでたいな〜
衣留香

どうするか…
わかるな？

この私
海藤カジキが
引き続き学園を
任される

はい…

すっ

仕方のない
ことなんだ…

私と
遊んでください
おじさま…

私たちが生きて
いくためには

この男――…
カジキ…様の
手足となり

命令をこなす
生き人形に
ならないと…

ぐっ

数年前――
ホール副島
海藤家
私たちは両親を交通事故で亡くした
ひく
ひく
うう…
乙姫…
かわいそうに…兄夫婦の子は私が引き取ろう!!
二人は責任をもって私が立派に育てよう
えぐ
えぐ
身寄りのなかった私たちの元に現れたのが――
カジキだ君たちの叔父でね
初めましてかな?
大きな学校で副学園長をしてるんだ

差し伸べられた手

キュッ

ドキ

はあっ

はあっ

はあ

いい眺めだ

それを取ったのが
全ての始まりだった

最近は本当に
お前の母に
似てきたな～

ドキ

ドキ

んっ…

ぐんっ

ぐっ

トクトク

兄に寝取られた女を
取り返した気分だぞ

私が嬉しいと

ゾクゾク

お前も嬉しいだろ

さぁ～できたぞ～
えっちな気分になって
しっかりマン汁
分泌させなさい

はい…

おじさまのために
えっちなお汁…っ
んっ…いっぱい
出します…

はぁ～

ん～～～？ 今日は
イマイチな味だな…

申し訳…
ありません

あまり気持ち良くなってないんじゃないか〜？衣留香…
いいえ…
反応も悪いしな〜？
こんなにすんなり入るのに
何かに影響を受けたか…？
久しぶりにしつけてやる

奴らも溜まってるだろう
衣留香～お前が連れ込んだ元エースのみんなだ
みんなお前が大好きだからな～
ほーら お前らの大好きな部長のおまんこだぞー
今日は好きにしていいからな
お～～～
早速抜いて欲しいみたいだぞ
楽しみだな衣留香～

!!
あ…
随分深く入ったな〜〜〜
おいおい仲間外れはよくないぞ
若者たちはやはり元気だな
はぁっ
はぁっ
あーっ

ははは っ
もうイキたい
みたいだ!!
あぁッ!
ゆぁっ
ゆぁっ
ゆぁっ
抵抗してみせろ
ほらっ!!
早くしないと…
今あげるっ
衣留香っ!!
こんなガキに
中出しを
許すのかっ!?
おぅッ

あ～なんという…
私の衣留香が…

だが！
それがいいっ!!

思い出すなぁ

サンゴと兄貴の
子作りを覗いた
時のことを…

最高に
興奮するっ!!

我慢できん!!
ゴン
ゴン
咥えてくれ
ビクン
ドキ
ドキ
ドキ
……っ
ほらっ!!
何をしている
ん〜〜〜っ…
ちゅぱっ
おぉ〜…
やっと僕のモノになってくれたね
ビク
ビク
ビク
口を開けっ!
サンゴのお口…
最高だよぉ〜
愛を感じる!!

はぁ～～～…
もっといつもみたいに
吸い出すようにっ!!

衣留香!

言われる前に
もっとやれっ!!

こんな
生ぬるい
責めでは

お前の好物が
出てこないぞ

チッ!
もういいっ
反抗的な奴め!!

あっ…

お前の大好きな
イボイボを入れれば

……

何も考えられ
なくなるだろ？

はぁ

はぁ

はぁ

はぁ

はぁ

クチュ

さぁ…
子作りしよう

ニヤ

ニヤ

全部入ったか？

はい…

やはり
具合がいいな
衣留香!!

ぱすっ

ぱすっ

ぱすっ

ぱすっ

ぐじゅ

ぐじゅっ

ぐじゅ

いい…ですっ

ふんぬっ!!

ずぼぼっ

はぁっ

パン

パン

パン

パン

はぁっ

昔はイボイボ
もっともっと～
ってよくおじさんに
おねだりしてたよな!!

久しぶりに
言ってくれ
衣留香

パン

パン

パン

パン

パン

じゅるっ

ほらっ!!

ゴス

ゴス

ゴス

……

……っ!

はぁっ

はぁ

はぁ

はぁ

チッ!!

衣留香…

おじさんは残念だ
再教育が必要に
なるなんてな

お前たち
教えた通りに

あっ…

悲しいぞ

おじさんは
悲しい…

娘にこんな辛い
ことをしないと
いけないなんて

おろせっ!!

お前ら!!
もっと速く!!
あぁぁレッ
ひゃあぁぁっ!!
今日の罰として
妹の乙姫にも
同じことを
してやるからな
覚悟しておけ〜〜〜
いつもと同じ…
私はこの男のオモチャ
何も考えず
ただ気持ち良く
なればいい…
それでいいの

それ…なのに

今までは
ちゃんと
出来てたのに!!

あ…ぅぅ

知ってしまった…

あんなに
幸せそうで
キラキラした

優しいセックス

私は…
これが普通だと
思っていた

あぁ

あぁぅ…

私もしたかったな…

おっ

そろそろ壊れるかな〜？

あぁぁ♡

もっろぉぉ!!

おじさまぁ♡

パン

パン

パン

パン

ぐちゅ

ぐちゅっ

ずぽっ

もっろぉ〜

衣留香とお♡遊んでよオお!!

おじさんは嬉しいよ

いっぱい遊んであげるからな〜〜〜

わーい♡

それっ!!

どうだ〜?

イボイボお〜しゅきい〜♡

ぎもちいい

あぁん♡

そうだ衣留香!!
もっとバカになれ!!

ラムー♡

お前たちはもう
戻って休んでいろ

ペロペロ

ピク

ピク

ピク

私は今から
衣留香と子作りを
楽しむからな〜〜〜

ズボッ

ズボッ

ズボッ

おらっ！欲しいか？
おじさんの種汁が!!

ンッ
あっ…

ズパン

これで

いいの

だって私には
これしか…ないから

ほしい…

すばらし～～～
私は感動している!!

ああああ

クソ兄貴の娘が
私の肉穴になって
孕む姿を…

あ～～～決めた!!

今日は薬なしだ
完璧に孕ますぞ!!

レッツゴー♡

射精るッ

あぁ♡あっ♡

ビクビク

あっ

ビクビク

孕めぇ〜〜〜!!

ビュルルルッ

私の子を孕むんだっ

ビクビク

ビクビク

ふー

ビクビク

濃いのがでたな〜

ビクビク

ビクビク

私は一生

おふっ

この男の…

あっ

ビクビク

トン

ん？

家庭訪問に来たぞ！

なぁ!?

ほぉ…面白い教育をしているな

学園…長

はぁはぁっ

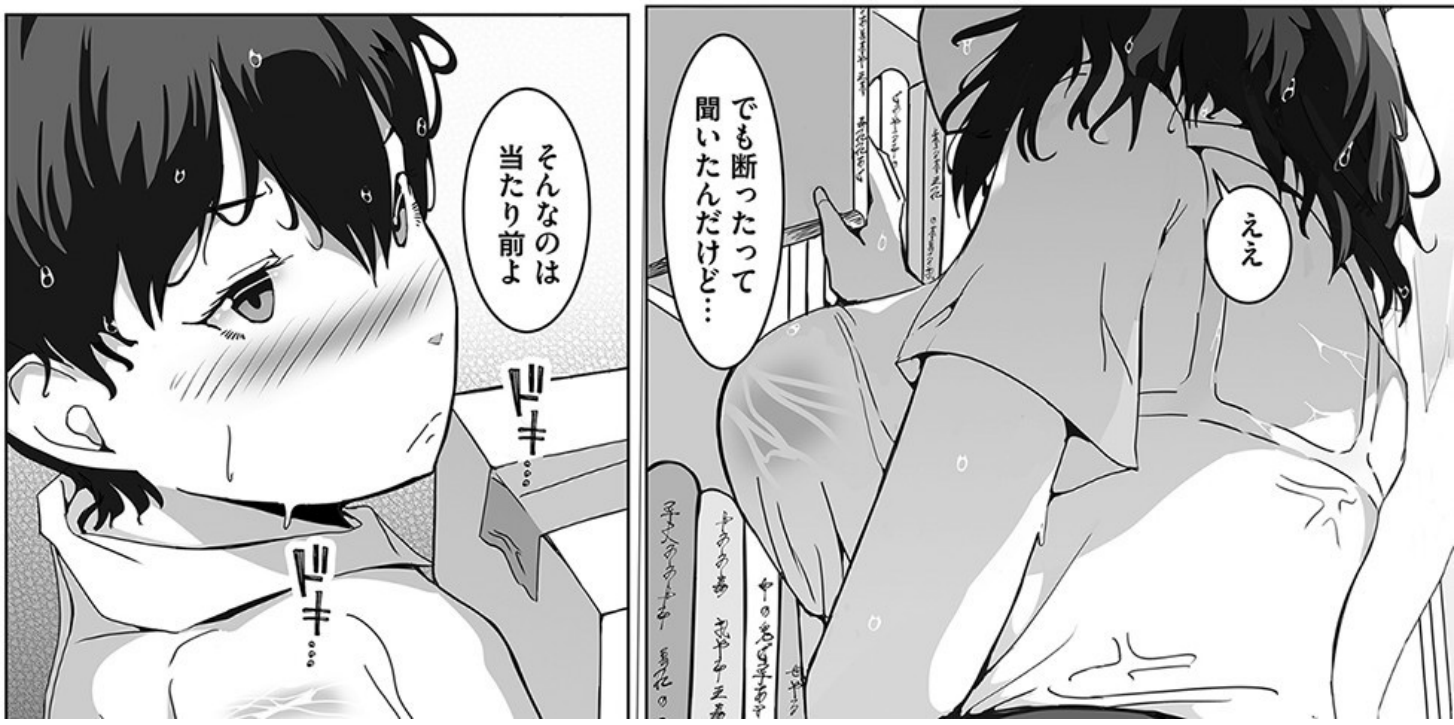
救いのなかった私の人生に突然神様が現れた

おりんぴあ！●つづく

ごちゃあ…
生徒会室
んぎぎぎぎ…
ジジ
ジジ
presented by
青崎ひふみ
文香さん…これはここでいいの？暑い…
ドサッ…
ごめんね拓海くん
放課後に手伝ってもらっちゃって
うんありがとう
焦らされて夏

あ…全然平気だよ僕帰宅部だし
副会長も書記も全員用事があるみたいで
今日までに片付けろって先生に言われてたの
よいしょ…
なるほどね
トン
トン

文香さんも大変だね
一年からずっと生徒会でしょ？
今年からは生徒会長だし
ブドン!!
ストライク
しっかり球見ろー
…でもその分みんなから人気だよね…
あの…サッカー部の松田くんからも告られたって本当？
ワー
ワー
ワー


ええ
でも断ったって聞いたんだけど…
そんなのは当たり前よ
ドキ…
ドキ…

ワー
ワー
キリ…
みんなの見本にならなくちゃね
ぐい…
おしり
そ…そっか
じっ…
……
ぽけー
ねぇ…
拓海くんて彼女いるの？

えっ
バサ
バサ
な…なに
どうしたの突然…
か…彼女なんていたことないけど…
そ…それが文香さんと関係あるの？
——それじゃあ
童貞？
走れ走れ
逆転だぞ
いや…あのっ…
僕はっ…そのっ…

そ…掃除！今日までなんでしょ？

さっきから ジロジロ 私を見て

勃起

ビクン…

してるんじゃない？

…え？

月は 来会の

連運 絶動 ↑↓ チアリー

ねぇ 拓海くん

私と一つ 賭けてみない？

か… 賭け…？

ズッ

そう もし勝てたら… 君が今考えていること

ハァ…

なんでも してあげるわ… どう…？

……！

ゴクッ

ドキ…
ドキ…
はぁ
はぁ
すごい…見た目の割に逞しいのね…♡
えっ…
ヒクッ…
ヒクッ…
むわぁ…
あっ…
ぎゅっ…
ガタッ
ふ 文香さんっ!?
ビクンッ
あ だめっ！
ビクンッ
そんなところ…！
ぐりゅ…
ぐりゅるーっ
はぁっ…
じゅるるっ♥
あっ…
ガクッ
いい…？お口でイッたらこの話は無しだよ
静かにひて…
まずは綺麗にひてあげふ…
ガクッ
ガクッ

うあっ…
ぜくっ
ぜくっ
ぬるぬる〜っ
ビクッ♥
汚いって…!!
すーっ
ズリュッ
いっ…
はっ…せ…先生来たら…どうするのっ
ヒクッ
ヒクッ
あのね拓海くん
私…君みたいな人よく知ってるの
義理のお兄ちゃん…昔私の着替えをいつも覗いてた
でも見てるだけで話しかけてもくれなかった
女の人と会話するのが苦手だったみたいね
くっ…う
くちゅっ…
くちゅっ…
くちゅっ…
あっ…!
はっ…
ビクッ…
かはっ…
本当は女の人と仲良くなって…Hなこともしたいのに何も行動できない
ビクッ…
あまりにも惨めで可哀想だったから私あの人のこと…
食べちゃったの♡
……!
ポッ♥

ガク
ガク
ジュポッ♥
ジュポッ♥
ジュポッ♥
ふみ…か…さん…!!
ふーっ♥
ふーっ♥
ああ…!
ぷりぷり♥
はあ
はあ
はあっ
はあっ
ジーワ
ジーワ
グプッ♥
グプッ♥
グプッ…!
グプッ♥
グプッ♥
グプッ♥
あっ! いくっ…
だひちゃう? いひの…?
だひたら…んっ! Hさせたへないよ?
っ…でも…こんなの…
くちゅっ♥
くちゅっ♥
もう…無理…イク…!
んっ♥
ドピュッ
ふーっ♥
ふーっ♥
ボルル♥

はーっ…
ずるっ…
はーっ
この話はこれでもうお終いね
待って…
お願い…次は…次は頑張るからさ…
もー男のクセに情けないわね
フキフキ
そうね…頑張ったご褒美だけはあげようかな
え…
ぎっ…
ほら…私の身体見たかったんでしょ？
どきっ…
とろぉ…♡
拓海くんのを舐めてたらなんだか濡れてきちゃったみたい
じっ…
はあ…
はあ…
その惨めな視線…やっぱりあの人のこと思い出しちゃう…
気の毒な童貞くんをちょっとからかってみただけなのにな…
はあ…
はあ…
ビキッ…

…そうだ こういうのは どう？

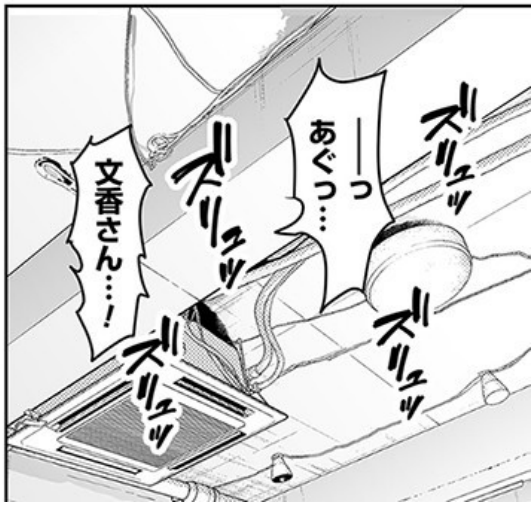
クスクス♥

ゾク…

ゾク…

拓海くんに 私がこれから 話す条件

今度こそ 守ってくれたら… エッチしてあげる



ほらほら
しっかりしてよ

はっ…

ぐりっ

ぐりっ

一週間射精
我慢しないと
私とエッチ
できないんだよ

まさかたった一日
我慢しただけで
終わりなんてことは
ないわよね？

ギシッ

ギシッ

ギシッ

ギシッ

—2日目—
授業中
更衣室にて

ずりゅっ

ずりゅっ

ぴくッ

あっ

くうっ…

文香さん…
こ…こんな場所で
もし人に
見られたらぁ…

ガクッ

ガクッ

ガクッ

そんなの
見張らせてるから
大丈夫よ

更衣室

じわっ…

み…
見張り…？

ど…どうやって そんなことを…？
はーっ♥
はーっ♥
色々と…ね
ガクンッ
ガクンッ
ガクンッ
あっ♥
ひぃっ♥
ズリュッ
ズリュッ
ズリュッ
ズリュッ
足でこんなに 感じるなんて 童貞も大変ね
でも…っ こんなっ…
ギシッ
ギシッ
ギシッ
ふっ♥
ふっ♥
ちょっと擦るだけで 身体をそんなに 震わせちゃって…
はっ… はぁっ…！
…
ガラッ…
その情けない声… もっと聞かせなさい♡
会長… そろそろみんなが 戻ってきます
…残念 面白いところ だったのに
ふーっ♥
ふーっ♥
ずりゅ
ずりゅ
ずりゅ
ずりゅ
ずりゅ
ずりゅ
ぶるるんっ…
続きは明日 …ね
ピクッ
ピクッ

—5日目—

な…なんで屋上なの？

はあ

もう爆発しそうだ…！

ヒクッ…

ヒクッ…

それにその鍵はどこで…

はあ

カチャ

カチャ

今日は特別にお友達を呼んでみたの

ギイ…

屋上にて同級生と

陸上部の上村さんと佐倉さんよ

知ってるわよね？

え…？

ドクンッ…

二人とも陸上部で問題を起こしてね

私が処分を任されたの

ドクンッ…

さぁ…早速始めてちょうだい

外で!? しかも文香さん以外の女の子と!?

プルン

しゅるっ…

パス
パス
ここれは
ビクン
ビクン
ヤバい――!!
ズくっ
ズくっ
ズくっ
ズくっ
グチュッ♡
グチュッ♡
グチュッ♡
グチュッ♡

二人とも柔らかくて…
いい匂いがして…
くっついてるだけで射精ちゃいそうだ…
このままだと推薦が取り消されてしまうんだ…
分かってくれ拓海…
上村さんのおっぱい…！何回もオカズにしたあのおっぱいが僕のを…！
ヤバい…！射精したい…!!
だらしない顔…その様子じゃ今日でもう終わりかしら？
もし今射精したらどれだけ気持ちいいんだろう…!!
たくみ…
たくみくん

生徒会室
よく頑張ったわね
今日で一週間よ
はぁ…
はぁ…
シュル…
シュル…
拓海くん…私本当はすごく嬉しいのよ
プルン
ゴクリ…
君が私の期待に応えてくれそうなオトコのコで…
ねとぉ…
じっ…♡
見て…♡
はーっ♡
はーっ♡
これからのキミとのこと想像しただけで…こんなに濡れちゃった…♡
ギシッ…
とろぉ…♡

やっと…
ブルブル
辛かったよね？
もう我慢しなくて大丈夫だからね
はっ♡
はっ♡
はぁ…はぁ…
はー―っ
やっと…文香さんとHできるんだ…！
ぐちっ…♡
ガタ
ガタ
はー―っ
はー―っ
ニヤ…
焦らないで…
あっ…
ぎゅっ…
ビク
ビク
ほら…ここよ…
ちゅく
ちゅく
あっ…触らな…ああっ…
出ちゃう…出ちゃう…よ…!!
あぁ…
はー…♡
はー…♡
ああああああ
ドクドクドク

どろ…
あーあ♡
拓海くん…また約束を守れなかったわね？
ふ…文香さんが触ってくるから…
言ったわよね？Hするまでって
膣内に入れてから射精しないとダメでしょ
そんなのは…！
トン…
カチャッ
はーっ
はーっ
え…？
ドサッ
というわけで拓海くんには私の新しい飼い犬になって貰おうかな
か…飼い犬？
ふ…文香さん…どうしたの…？
僕 そんな約束は…
いい？
はっ…
はっ…
もう一度だけ条件を出してあげる
ギシッ…

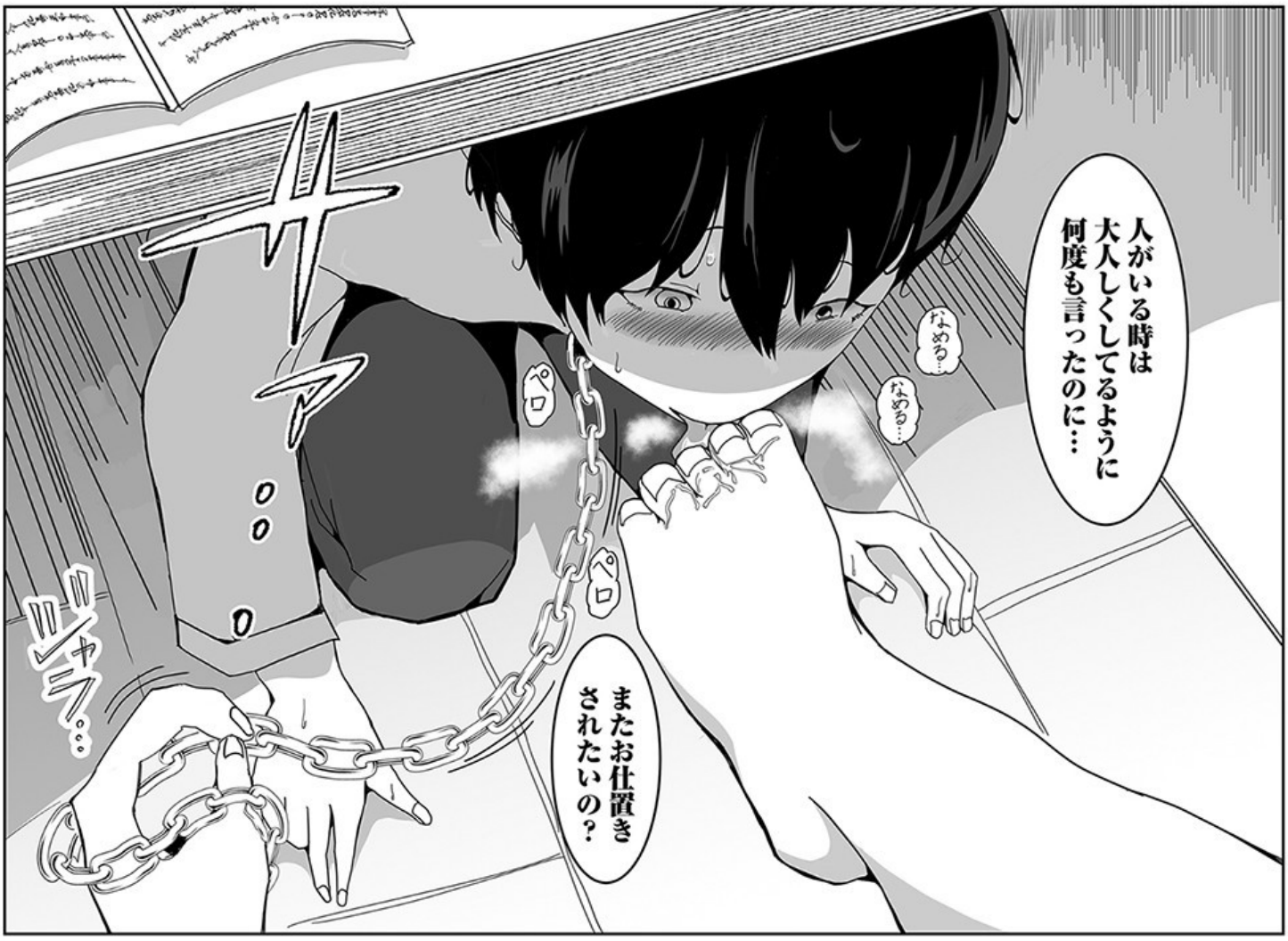
——これから先キミは私の言うことに全て従うこと♡
は——っ♡
約束できるなら…今度こそ本当に挿入させてあげる
もっともキミが断ることなんて考えられないけどね
ぼたっ…
はふっ
このまま家に帰って自分で処理でもしてみる？
っ…
っは…
犬にはご褒美をあげないとね♡
ビクッ
ビクッ
ビクッ
ブルルッ…♡
はあっ♡…
ズッ…
ズッ…
ズッ…♡
あああああ
ぬちぬち
ぬちぬちぬち
は…っ
ドクンッ
わ…分かった
ドクンッ
か…飼い犬になるから…!!
い…今すぐ…挿入させて…ください!!

はーっ♥
んっ…やっぱり…♡ お兄ちゃんのより…大きいわ…♡
ピクッ
ピクッ
すぽっ…
みちっ♥
みちっ♥
はーっ♥
どう…拓海くん…♡ 私の膣内は気持ちいい？
僕のが文香さんのに入ってる…本当に文香さんと…エッチしてるんだ…！
ほら早く返事をしなさい
ふぁっ…
ふぁ…ふぁい…！
くいっ
クッ♥
クッ♥
ふーっ♥
いい…私が満足するまでへばったりしたら承知しないからね♡
ズブッ♥
ズブッ♥
ズブッ♥
ズブッ♥
ブチュッ♥
ビクン
ビクン
あんっ♥
はっ♥
あっ♥
あうっ♥
膣内で擦れる度に…精子が勝手に噴き出しそうになる…！

初めてなのに膣内出しさせられて…
ふみ…かさ…もう…イ…く
ぱちゅんっ♥
ぱちゅんっ♥
ぱちゅんっ♥
ぱちゅんっ♥
ぱちゅんっ♥
ぱちゅんっ♥
はっ♥
はっ♥
いいわよ出しなさい
あっ…
出すのよ
ほら♡
ほら♡
ほら♡
ほら♡
イっ…
ブルル…
あんっ♥
ビクッ
ビクッ
はあっ…♥
はっ…♥
はっ…♥
はぁ…♥
くちゅっ♥
くちゅっ♥
ほら見て…拓海くんの子供できちゃうかも…♡
全然勃起が…収まらない…
ひゅるっ♥
ひゅるるる♥
あくぅぅ
ごぽ…♥

あっ…あ
はっ…あぁ
ズボッ
ズボッ
そうよ…拓海くん…♡
ズボッ
ズボッ
ギシッ
ギシッ
あん…っ♡ すごく…あっ…♡ 良くなってきてるわ♡
ビクッ
ビクッ
はっ
はっ
動き方にも…慣れてきたみたいね…♡
ズボッ
ズボッ
はぁっ
はぁっ
ブルルル
ブルルル
文香さ…ん…僕…文香さんのことが…
ズボッ
ズボッ
ズボッ
ズボッ
ズボッ
ズボッ
ハッ
ハッ
グリ
犬は黙って…腰だけ…振ってなさい…!!
あひっ…!!
飼い犬でも…遊ばれてても…
はぁ
はぁ
ギシッ
あっ
あんっ
ギシッ
ギシッ
ギシッ
何でもいい…
あっ…
あんっ♡
バスン
バスン
バスン
ああ…いい…♡

はぁ
やっ…♡
はっ♡
はっ♡
きもち…い♡
僕は文香さんの飼い犬になれて…
はぁ
バスンッ
バスンッ
バスンッ
いいわよ…♡ 射精しなさい…!!
ぱちゅんっ♡
ぱちゅんっ♡
ぱちゅんっ♡
ぱちゅんっ♡
ずっ
ずっ
拓海くんと…一緒に…イきたいの…!!
幸せだ…!
あっ
あっ♡
あっ♡
ビクンッ
ビクンッ
ビクンッ
ビクンッ
ドクンッ
ドクンッ
ドクンッ
ドクンッ
いいわね…これからは私だけに全てを尽くすのよ
もちろんだよ文香さん…



あーあ

焦らされて夏●青崎ひふみ

幼いあの日から
伯父が
嫌いだった
へえ
この娘がお前の
子供かい
そうだよ
兄貴
ほら美夏
あいさつして
いやあ
美人の奥さんに
目元がそっくりだ
ほぅら
美夏ちゃん
伯父さんだよぉ
イヤッ
こわいパパ
虫のようにうごめく
いやらしい手つき
いやらしい笑み
それから伯父のいる
本家はできるだけ
避けてきた
けれど——
二十年後の夏
法事のために
再び本家を訪れる
事になった——

獣の淫果
夜神紗衣
ごめんねぇ美夏ちゃん
すっかり年寄り連中の相手させちゃって
いいのよおばあちゃん
親戚の皆と会うのも久しぶりだし

ジジイども皆美夏にご熱心だったからな
小さかった美夏がこんな美人さんに育ってんだ
まあ無理もない
伯父さんも思わず見とれちゃったよぉ
はあ
疲れたろおせっかくだし今晩は泊まってけよ
なあババァ
え
でも
あらそうね今からじゃ真っ暗だし
明日は日曜だしゆっくりしていくといいわ
庭に親父が使ってた離れがあるからよぉそこで寝るといい
ええ…
じゃあお言葉に甘えて…

久しぶりに会ったけど…伯父さんはほとんど変わってなかった

いやらしい手つき絡みつくようなしゃべり方

いやらしいあの目…やっぱり怖い好きになれない

やめよやめ…

バサッ

伯父さんの顔思い浮かべながら寝たくない

…それにしてもさっきから暑い…暑いわ…この部屋…

身体が火照るように熱くて寝苦しい…エアコンが効いてないの…？

…熱いだけじゃない変な香りがするわ…お線香の香り？でもお線香とはちょっと違う…

なにか甘酸っぱい…アロマみたいな…？頭がぼんやりして身体がだるくなっていく…

暑い…

モゾ

熱いわ…

ガタッ

!?

ギリ

おっ

伯父さん!?

おやおや
しどけない寝姿
だねぇこりゃ

ちょっとお行儀が
なってないんじゃ
ねぇか美夏

お前のために
焚いておいた
媚薬入りアロマは
お気に召したかい？

媚…
何を…？

かわいい姪っ娘を
思う伯父さんの
心からのもてなし
よぉ

ズッ

二十年ぶりの
再会だぜぇ

なっ
何するの
いや
子供の時はずっと避けられてたからなぁ
たっぷりしっぽり仲を深めるチャンスをずうっと待っていたんだよぉ
おぅおぅお胸もすっかり大人の女だねぇ
ニヤッ…
伯父さんヨダレが垂れちまいそうだぁ
いやあ
見ないでぇ

いや…
お願い
やめて…っ
いや…!
動けない…
アロマのせい?
助けて…!
ちろ
ん っ
ひっっ
あっ
くに
くに
いやあっ
いや
ケへへへへ
美夏のおっぱい
だぁぁ
やめてぇ
あっ
すっかり
大人になった
スケベなおっぱい
だぁぁ
舐めないでぇ

アロマのおかげで感度も良好こりゃ逸材だ

チロ チロ チロ

母親と同等かそれ以上かも知れねぇなあ

！

な…なに

まさかお母さんも…？

そりゃお前のおふくろは絶世の美女だったからなぁ放っておくワケねぇだろ

残念ながら心まで堕とす前に早死にしちまったが

身体のほうは絶品だったなぁケッヘッヘヘ

さ

最低…

まあ今日からはそのぶんお前をたっぷり味わわせてもらうからなぁ

きゃっ…

いやぁ
何を
見ないで
やめてぇ
ケッヘッヘ
絶景かな絶景かな
伯父さんの前で
はしたない格好をする
気分はどうだい
ドド…
ムニュ
嫌いな伯父さんに
いやらしいところを
舐められるのを
自分の目で
しっかり見て
おけよぉ
ケヘヘヘ
チュプッ!!
ああっ…

んあぁあっ
ギュッ
ギュルッ
ブチュ
クチュ
やだぁ
伯父さんなんかに
いやぁあっ
ケヘヘヘ嫌われたモンだ
ピチュッ
チュ
チュ
しかしその嫌いな相手にクリをチロチロしゃぶられて
チュピッ
あっ
ギュルウッ
オマンコひくつかせてちゃあ世話ねぇなぁ

いや…いや
伯父さんなんかに
こんな…
感じたくない
気持ち悪い
なのに…
なのに
舐められてる所から
甘くて熱い何かが…
いや…伯父さんなんかに…
ビクッ
あ——っ
あん
あ
あっ
だめ
だめえええ
ビクッ

チュポッ
おうおう伯父さんにペロペロされて軽くイっちまったか
ビクッ
チュ
こりゃあ思った以上のスケベ体質だぁ
トース
あんまりエロくて
伯父さんももうはちきれそうになっちまったねぇ
スパン！
いやっ
いやそれだけはっ
つれないねぇもうこれだけエロイところを見せ合って
プポ
肉体の方はとうに準備万端だろう
ひっっ

肉体の中から
伯父さんの良さを教えこんでやるよぉ
つぷ
きゃ
やめ…
ダメ
それだけは…
あ
あ
いやあぁぁーっ！

痛ああっ
痛いっ
抜いて
動かないでぇ
ズッ
ズッ
ズッ
ズッ
ジュプッ
こりゃたまらん
まろやかでいて
絡みつく肉質
言葉とは裏腹に
吸いついて
放さねぇ
身内にとんだ
スケベがいた
もんだぁ
グッ
イヤァ

チュプ
あん
クリッ
だめぇ
ズッ
ズッ
ズズッ
ズズッ
ズズッ
いやぁあっ
チュ
チュッ
チュッ
チュッ
あっあ
乳首
やめてええ

ホレあっち向けい
伯父さんがだっこしてやるからよぉ
子供の時は寄ってきてくれなかったからなぁ
あっ
たっぷり仲良くしようなぁケヘヘヘヘ
あ
いや
ああ
あっ
ズブッ
ズズ
あ
あんっ
ダメぇ
ゲチュッ

あーっ
あ
あん
奥に
奥にあたるうぅ
美夏の子宮口が伯父さんに吸いついてくるぞぉ
コリ
コリ
中にたっぷり出ちまいそうだぁ
ない
いやっ
それだけは

ほーら おしっこしーしーの ポーズだ
あっ
あ
いや
いやぁ
伯父さんも たっぷり出して 気持ち良くなるから
美夏も 気持ち良く なろぉなぁ

ビュ
ぁぁ
ぐ
いや
中にぃ
出てる
ビュ
ビュ
ビュク
いっぱいいいいい

――そのうち
お前も
ガキを産むん
だろうが
もし娘が
産まれたら
ちゃんと顔見せに
来いよぉ
きっとお前に
似て美人で
スケベな女に
なるだろうから
その時は伯父さんが
たっぷり可愛がって
やるからなぁ
■完■

ただいまー
みなも？
バタ
バタ
あ…お姉ちゃんおかえりー
？
何か探してるのかな？
ガ
チャ
かくれんぼ
駄みい

誠…くん？

こ…こんにちは
雫お姉ちゃん…

な…
何してるの？

あはは…
え…えっと…

ドタ
ドタ
ドタ

ハッ

キャ…！

ガ
ッ
ア
ッ

ムロ
ミシ…
うんと…どういうことかな…？
そその
さすがにここにはいないか…
タタタ…
……

今日帰りにみなもちゃんが独りで留守番だって言ってて

じゃあお家で一緒に遊ぼうかって言ったんですけど…

じゃあかくれんぼしよっ！

という流れになりまして…

ゼクッ

ピューン☆

そっか…

きっとみなもが強引に誘ったのね…目に浮かぶよう…

あー

それにしても久しぶりだね

は…はい…

私が進学して以来かな？

しっぽ♡

ドキッ

ぃっ…っ…

雫お姉ちゃん…柔らかくてイイ匂いがする…

あ…ごめんねちょっと狭い…ね？

あれ？

何かお腹に当たって…

…！

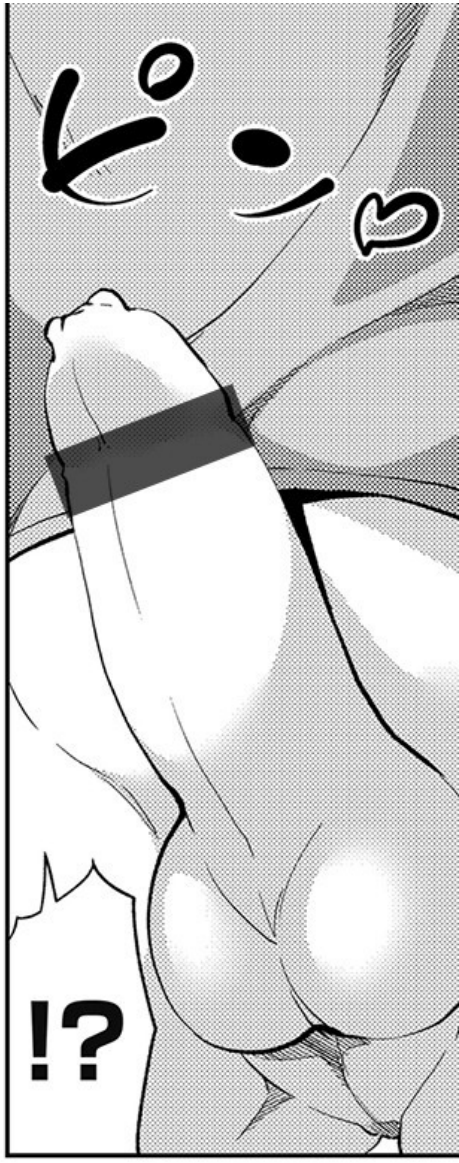
ピョコッ
擦り付けてる…！
モゾ
モゾ
ぐりぐり
アレを私に一生懸命押し付けてるよぉ!!

どうしよ——!!
チラ…

ねぇ…誠くん
ビクッ
ふぇ!?
は…はい！
キュン♡

しー
誠くんは私のこと…好き？
……
好き…です…
ニコ♡
誠くん…
これからすることは
みなもには秘密…ね
ズッ

わぁ…これが…誠くんのおちんちん
まだ皮被ってる…かわいい♡
ツン♡


ピン♡
!?

雫お姉ちゃん…!?
あ〜ん♡

ぱくっ♡

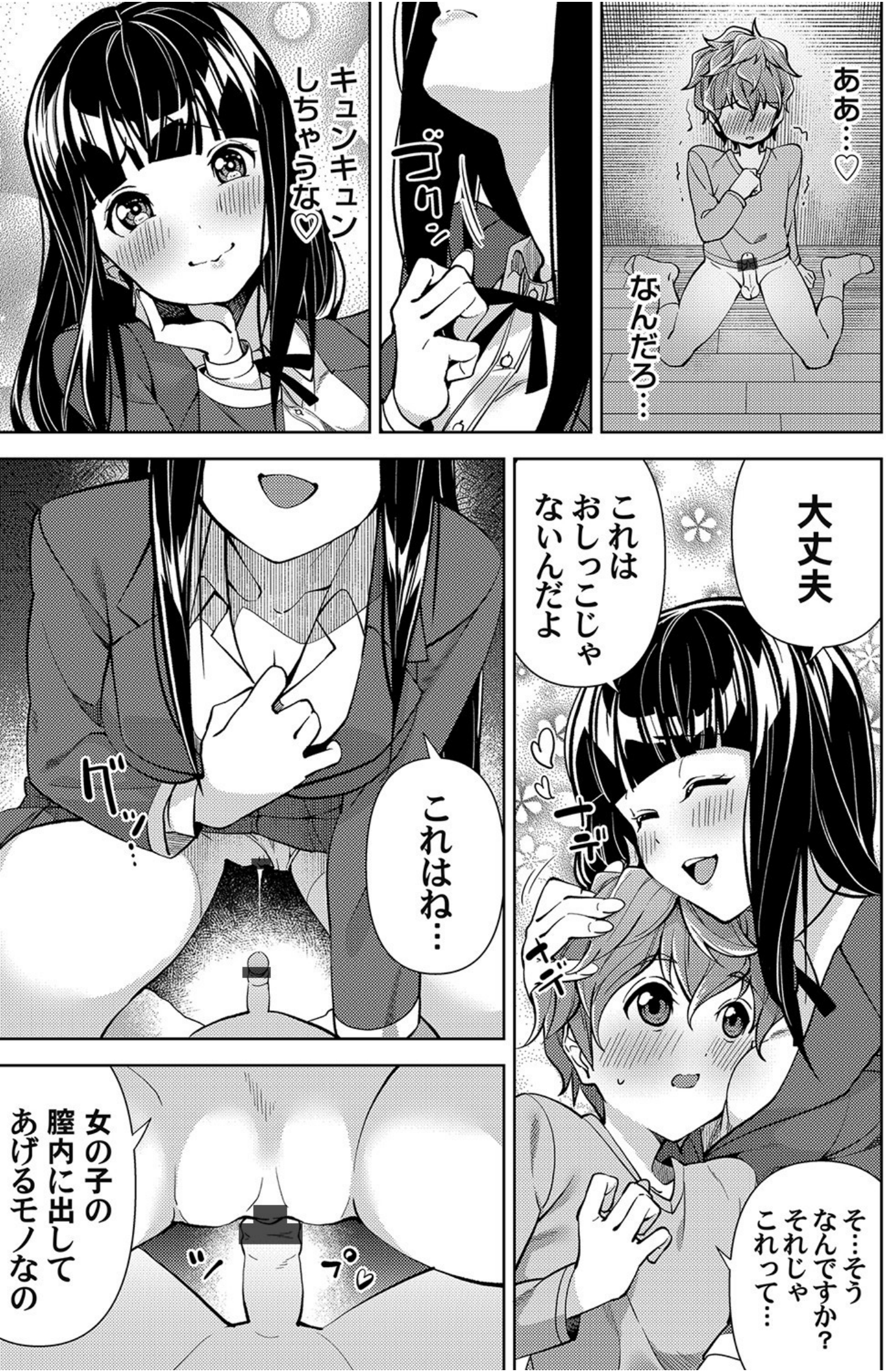
ぴり♡
ぴり♡
ぴり♡
ぬる♡
ぬりゅ♡

ドガン♡

あっ♡
ぬるぬる
ぴくぴくぴくん
うっ♡
あっ♡
むきむき
びくびくん
ぬるぬる
んん♡
ぜっ♡
むきっ♡
こっ♡

あ…♡
ぼく…
おしっこ…
でちゃ…♡
どくどくどくど

どぴゅ
どぴゅ


ああ…♡
なんだろ…
ゴクッ
キュンキュンしちゃうな♡
大丈夫
これはおしっこじゃないんだよ
そ…そうなんですか？それじゃこれって…
ナデナデ
これはね…
グッ…
女の子の膣内に出してあげるモノなの
ビン
プル

ズ
あ…あぁ♡♡
♡♡♡
ビクッ♡
ビクン♡
ビクッ♡
何…コレ!?
いえ♡
プ…ん♡
し―…静かに♡
体の感覚に任せて♡ほら…
ぬちっ
ずりゅりゃ♡
上…
ズクンッ♡
ビクッ
下…
ズヌゥ♡
ビクンッ♡

上…下…
ずろぉ♡
ぬぷぷん♡
ヌロォ♡
上…下…
ぶぷぷ♡
ぐぷぷん♡
ぐぷぷん♡
ぶちゅ♡
ぶちゅ♡
…っ♡♡♡
ぜッ
ぜクッ♡
ああ…
かわいいなぁ♡
ちゅ♡
ちゅる♡
ぢゅ♡
!!?
ちゅっ♡
ブッ

ぜゲッ ぜゲッ

っ♡

ぐちゅ♡

ぶちゅ♡

ずちゅ♡

ぬちゅ♡

っ♡♡

ハァ
ハァ
ドクン…
お姉…ちゃん♡
ぼく…ぼく…♡
ビクッ
ビクッ
ビクッ
ごめんね…誠くん
ああ…だめ…なんかもう…
バタン♡
ぬちゅっ
どちゃ

ビクッ
ひっ♡
ぐちゅぬちゅ
パン
ぐちゅ
ぷちゅ
ずちゅ
ぬちゅ
パン
ずちゅ
パン
どちゅ
うあっ♡
ぐちゅ
あぁ♡
あっ♡

ごめん…
ごめんね…
ぬちっ♡
ぬちっ♡
ぬちゅ♡
あっ♡
ぜクッ♡
ぜクッ♡
お姉ちゃん
イキたく
なっちゃって…
ずちゅ♡
ずちゅ♡
すぐ…すぐ
終わるから…
ぜェルッ♡
ぜェルッ♡
ぜェルッ♡

ぶるるる♡
すごい…♡
ずちゅ
ぬちゃ
ぐちゅ
ぶちゅ
ぱぱぱぱ
ぶちゅん♡
あぁ♡
あぁ♡
ぬぢゅ♡
ずちゅ♡
ぶちゅ♡
ぬぢゅ♡
ずぢゅ♡
イク♡
イクゥ♡
射精し続けてるのに固いまま…♡

ビクッ♡
ビクッ♡
ビクッ♡
ビクッ♡
ぶるるる♡
ぶるるる♡
ぶるるる

まだ見つからないね
もうちょっと
シよっか♡

ナデ
ナデ

うん♡

ぱあ

ぐぷ♡

誠くん…

今度は

ぬちゃあ…♡

ぬしゅ
ぬしゅ

自分で
動いてみる？

…うん

…

またね
誠くん♡

！

また…
しようね♡
う…
うん…！
ドキ…
■完■
バタン
今度は
ッ！…
私としようね
誠くん…♡
ズッ…

ん
ん
ふぁい
おいひぃれふぅ
ちゅぷっ
ぢゅぷっ
ぢゅぷっ
ぷぷっ
ぷっ
んっ
んっ
んっ
ん
んぶっ
ちゅぷっ
ぢゅぷっ
ちゅぷっ
んぶっ
極情性活表裏
ゴクジョウセイカツ
第九話『新性活の表側』
Bai Asuka Presents
唄飛鳥
そろそろ出すぞ奥さん
んっ
ぢゅぷっ
ぷっ
ぷっ
夜中に外で励むフェラチオの
チンポの味はまた格別だろう奥さん？

出るうっ！
うおぉっ！
んぶぅ！
ぼっ
ぴゅるっ
ぴゅふっ
ふーー
ぴゅくっ
ぴゅっ
ぴゅるっ
とろぉぉ…
んぶっ
アー
まだ飲み込むなよ
ぢゅっ
ぽんっ
んふぅ♡
ポタ
ポタ
さて
もう少し散歩でもしようじゃないか
なぁ

こいつを買ってこい
ポン
超うすうす
Condom
ふぁ…い
ふむ
コレにしよう
WSOM
レジ袋はいりますか？
キラッ
らっしゃっせ～
あーすまない財布を忘れてきて
その代わり
ピタッ
ん…
んぅ…
スッ

コイツと交尾してやってくれ
んふぅ！
どうですなかなかいい女でしょう？
ヨロ
ヨロ
そら口の中のモノを見せてやれ
ふぁい
ほひゅひんはまぁ
とろぉぉ…
ポタッ…
なんスか？
何かの撮影？
飲み込んでいいぞ
んぅ
ごっくん…
はぁぁぁ♡
飲みまひたぁ♡

お詫びに店員さんにこれを着けて差し上げなさい
はい
口で着けるんだぞ
はい 御主人様ぁ
カポ
ひふへいひまふ
えちょっと
マジっすか
ジー……
ゴソ
ゴソ
ぽろんっ
ふー
ふー
ふー
ぬぷぷ…
んふぅ
美穂におちんぽをお願いします
入れてください
ぽぁ
はいご主人様ぁ
ちゅ
ほらお強請りするんだ
いつもしている様に
はふぅ
ふっ

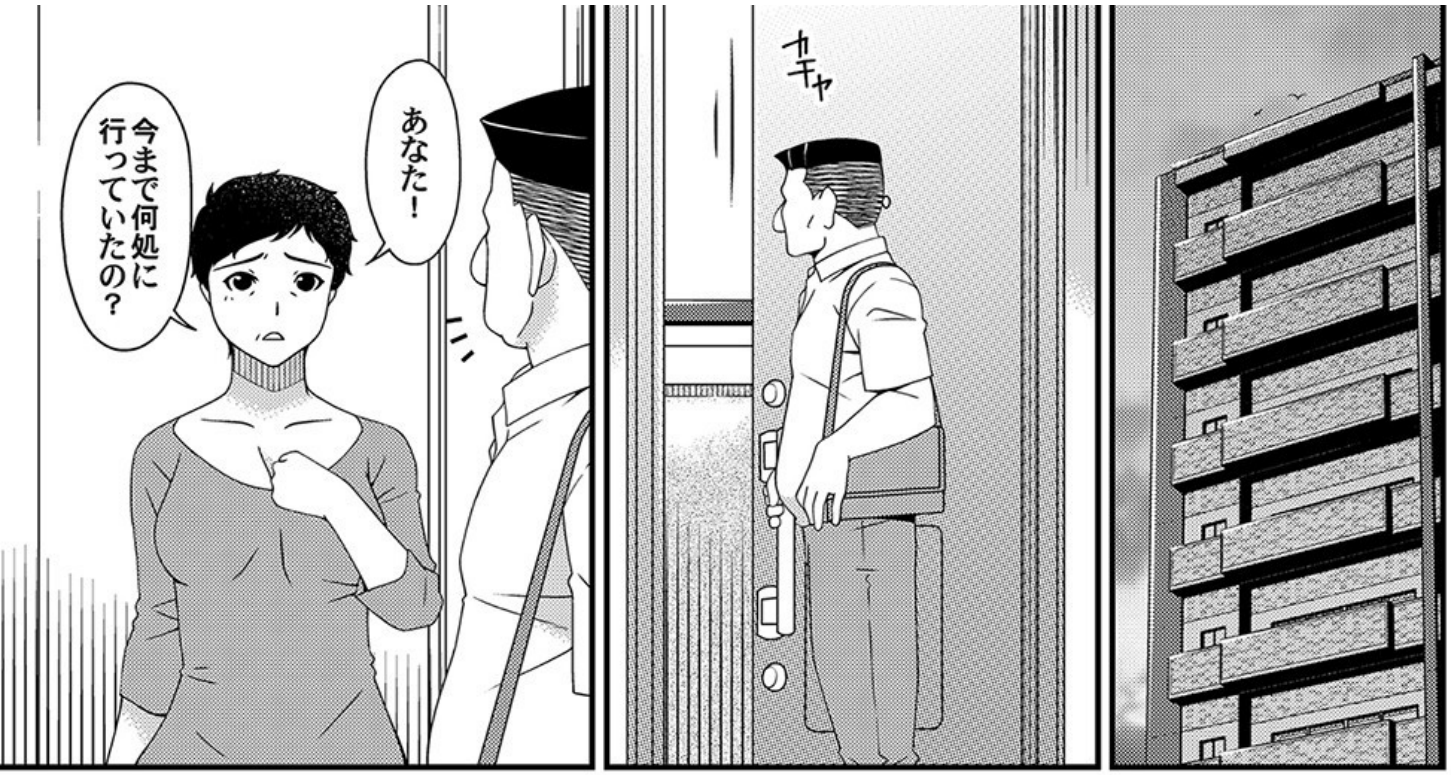
マジ良いんスか？
ゴクッ
えぇ勿論
この様に一日中セックスがしたくて
チンポの事ばかり考えている淫乱雌豚なんですよ
なぁ？
はひぃ
おチンポの事ばかり考えている淫乱雌豚ですぅ
そそれじゃあお言葉に甘えて
ぬちぃ
あ
あぁ
おチンポぉ
入ってくるぅ
ぴくっ
ぴくっ
ガクン
ガクン
ぬ
ぬ
んっ
たんっ
あぁ
あぁ

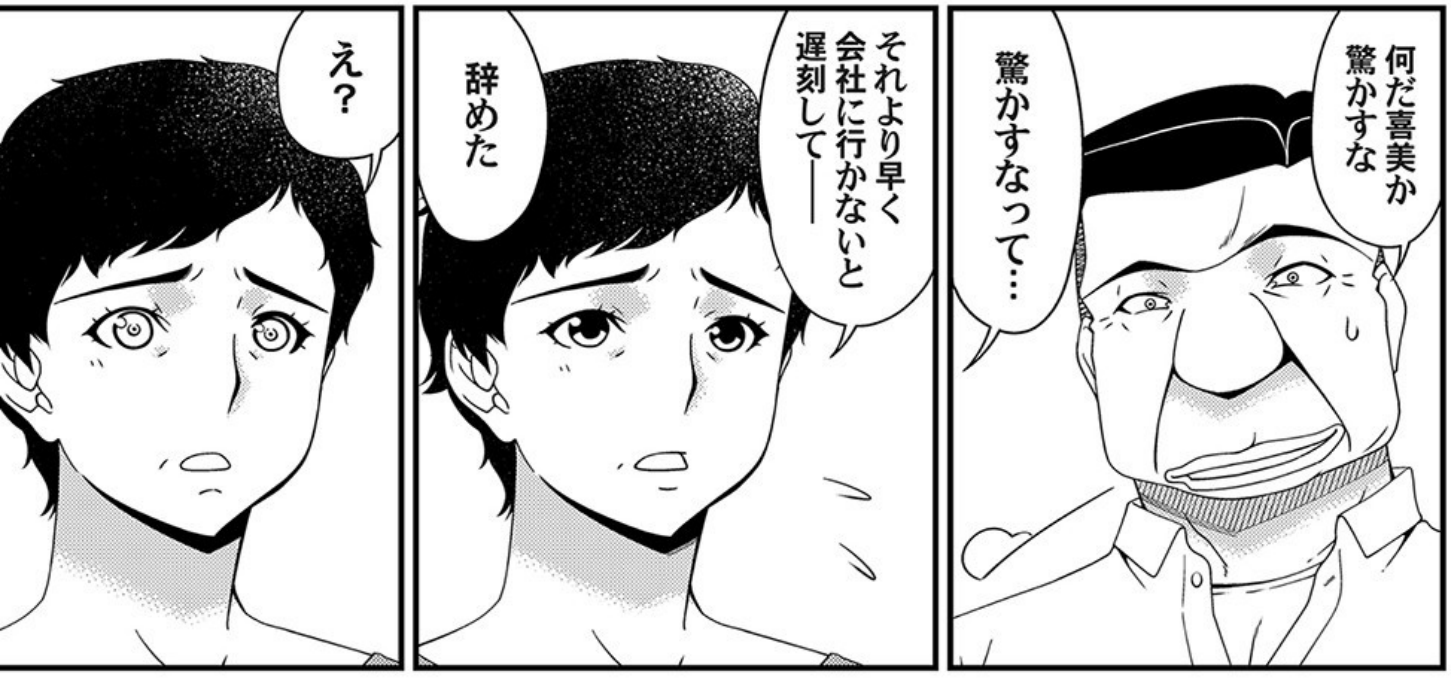
ぬるぬるで
ぬぷっ
あっ
ぬぷっ
あっ
ぬぷっ
絡みついてくる
良いもん持ってんじゃん
ゆさ
あっ
ゆさ
あっ
気に入って頂けた様だぞ奥さん
はひぃ嬉しいですぅ
ありがとうございますぅ
ゆさ
あっ
ゆさ
あっ
ゆさ
パン
パン
パン
パン
一本じゃあ不足だろう？
そこぉぉ！
ビクン
ビクン
ビクン
そーらっ二本差しだ！
お尻ぃ入って来るぅぅ！
ズッ
ズッ
ズッ
ズッ

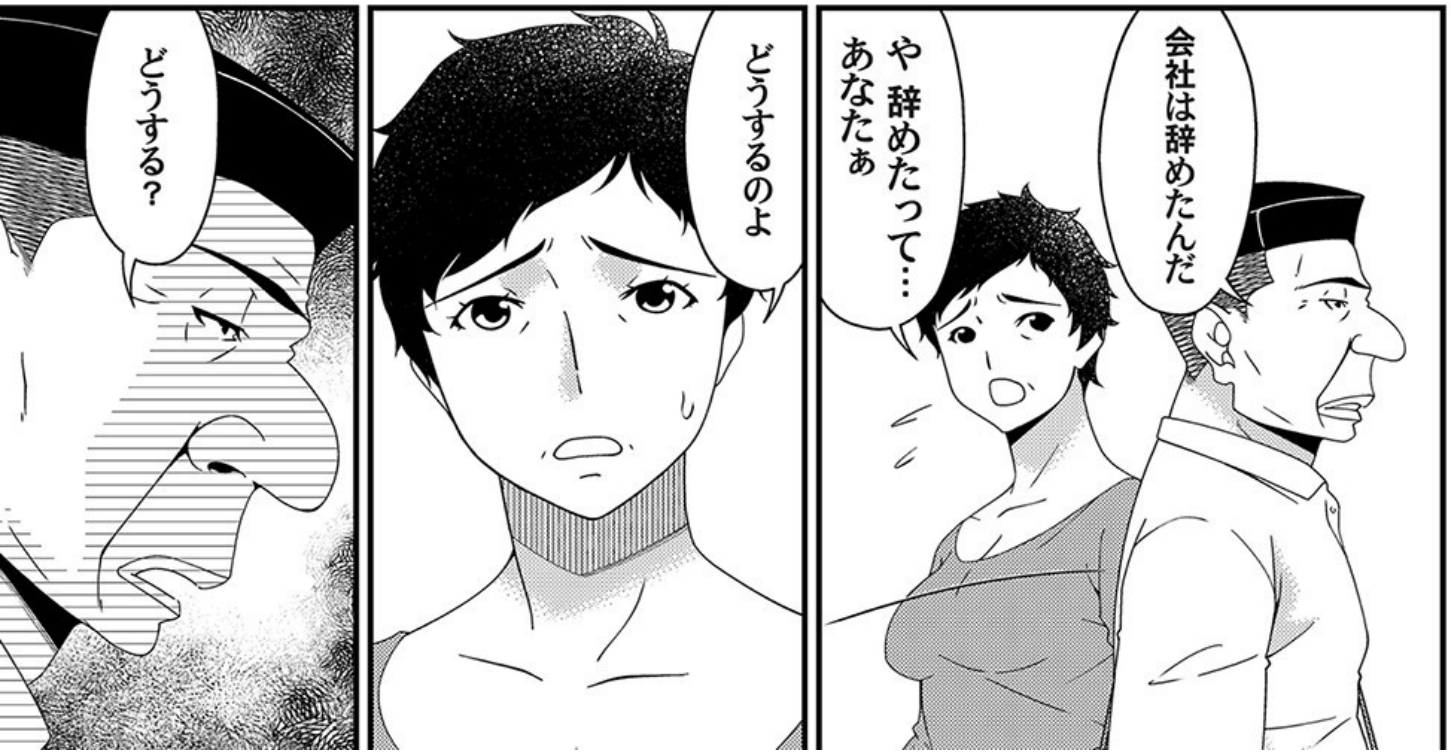
すっげー！
アナルでもやっちゃうなんて本当に淫乱なんですね奥さん
入ってるぅ！
あっ
生チンポがぁおまんことぉ
あっ
お尻にぃ入ってるぅ
あっ
あっ
どうですお兄さん中々のもんでしょう？
ずーりゅっ
ゆっさ
あっ
奥さんおまんことアナル…どっちが気持ちいいんだ？
分かんないのぉ！
分かんないのぉ！
おまんこもぉ
アナルもぉ気もぢ良いのぉ！
どっちもぉぎもぢいいのぉ！
ずーりゅっ
ゴゴ

そんなに欲しいのなら出してやるよ奥さんっ！
たんっ
たんっ
たんっ
ザーメン頂戴い！
出してぇ！
美穂の中にぃ出してくださいぃ！
こっちも出すぞっ！
来ちゃうぅ！
来るぅ！
アクメェ来ちゃうのぉ！

ずるっ
んっ
んあっ
あっ
美穂の淫乱おまんこのご利用
ありがとうございましたぁ
どうです
ウチの便器のまんこには満足できましたかな？
ぴくっ
ぴくっ
ぴくっ
ぶぴっ
ぶっ
ぶっ
ぶ


カチャ
あなた！
今まで何処に行っていたの？


何だ喜美か驚かすな
驚かすなって…
それより早く会社に行かないと遅刻して――
辞めた
え？


会社は辞めたんだ
や 辞めたって…あなたぁ
どうするのよ
どうする？

こうするんだ

！

ああなた

ギシ

ギシ

もう解いて

ねぇあなた

答えて

ギシ

ギシ

縄が食い込んで痛いの

ギシ

こんな事をして何がしたいの？

ギシ

あなた…
初めからこうすればよかったんだ
こうすれば…
いや――
チョキ
チョキ
今の俺には彼女が
肉便器がいる
ひいっ
お前には礼を言わないといけないな
ぷるんっ
いやぁ
もうやめてぇあなたぁ
お前の
お前達のおかげで俺は生まれ変わる事が出来たんだ
ギシ
チョキ
ギシ
次はお前が変わる番だ
あなたぁ！

久しぶりに拝むなお前のまんこ
くちっ
ちゅっ
くちっ
あ
んあっ
だが今日犯すのはそこだけじゃない
どういう…事？
キュポッ
それって…
やめてあなた…
そーらっ
ぷッ
んあっ
あ
いや
コポ
お前に溜まった膿をコイツで吐き出してやろう
コポ
ぴくっ
ぴくっ
あ
コポ
入って…来るぅ
コポ
ぴくっ
ぴくっ
あ
いい顔をするじゃあないか喜美
惚れ直したぞ
あ
コポ
あ
コポ
どうだ喜美
夫に浣腸された気分は？
ぴくっ
ちゅ
ぽんっ
んあっ
あなたぁもう許してぇ
ふー
ふー
縄を解いてトイレに行かせてぇ
ふー

全くぎゃーきゃー喚くんじゃあない
おあっ
そういやコイツはまだ使ったことがなかったな
パキン
うー
うー
彼女は本当に従順だが
うっ
うっ
うっ！
うぅぅっ！
お前は違うようだな
ハッハッハッ
ゲラゲラ
ゲラゲラ

久しぶりの交尾だ
だからといってまだ漏らすんじゃない――
ぬちっ
うっ
んうっ
にちっ
ぞっ！
ゲカン
ぶふふふっ！
たんっ
たんっ
ぴたんっ
ドクッ
うふうう！
タン
タン
思ったよりも良い締まり具合じゃないか喜美
んう
ぷぴっ
うっ
その調子でまんこを締め付けろ！
グッ
んうぅっ！
この俺の
夫のちんぽを喜ばせて見ろぉ！

うっ
ガク
ガク
どうだこうしてると思い出すだろう
夏海を身籠るために交尾したあの愛し合った日々を
たんっ
うっ
そうだもう一人作ろうじゃないかなあ喜美ぃ！
たんっ
うっ
ギシ
うっ
ギシ
そうと決まれば着床するようにもっと子宮を突かないと
なぁ！
ズリッ
ズリッ
ズリッ
ズリッ
ズリッ
ズリッ
ズリッ
ズリッ
ズリッ
ズリッ
ガクン
ガクン
ガクン
ガクン
うっ
うぶぅうう！
ゴリ
ゴリ
ゴリ
ゴリ
ゴリ
うぶっ
うふぅうう！
はへひふぅひはひへぇ！
ブピッ
ポタ
ポタ
ヘふっ！
ひゃふはぁお！

何？
そんなにもっと激しく突いて欲しいのか？
こんな風にか！
うぶうっ！
うぶうっ！
うぶうううう！
出すぞぉ喜美いいいい！
うおおおおおお！
俺の子を孕めぇぇぇぇ！
うぶうううう！
ううううううう！

お前も出せぇ！
喜美い！
ずるんっ
おほぉぉぉ！
ヒク
ヒク
ヘふぅぅぅ！
ヘふほぉぉぉぉ！
ビクン
ビクン
ビクン
ヘはぁぁぁ！
ヘぇぇぇ！
ヘぇぇぇ！
おほぉぉ！

んあっ
あっ
ぶぶっ
ぶーーゅっ
ひはひへぇ…
久しぶりの夫婦の営みがこの程度では満足出来んだろう？
もっと深く愛し合おうじゃないか
あ
ぐぐッ
ぐぐッ
わにっ
あぁ…
ヤキャ
ただいまー
コロコロ…
お母さん？
チャ
■つづく■

HOTEL
はぁ…
ホントに婚約者が居たなんてねぇ？
それがよくおっぱい振り回して歩いてる茉莉さんだったなんて…
ゴゴゴ
おっぱいはインタビュー
人の男を盗むなんて随分と高尚な趣味をお持ちなのねぇ天音さん？
続・続・と
桃色の片想い
Momoiro No Kataomoi
猫夜
二人に連れられてホテルに来たけど
し知り合いだったなんて…
ねぇ…ラブホ初めてなんだけどっ
ドキ
ドキ
ドキ
……
佐藤さんまで居るし…

ふんっ
今アンタの
婚約者だろうと
関係ないわ

ワタシが
彼氏にするって
言ったら彼氏なの♡

あっ

私はおば様の
公認で付き合って
るんだから

アンタの
入る余地なんて
ないの

つ…付き合って
ないけど…

む 胸がっ
ずしっ
あららぁ 連くんは迷惑に 思ってるんじゃ ないのぉ？
恋愛なんて タイミングと ハプニングって いうじゃない？
ぎゅ
ぎゅ
かあ
んんっ
ぎゅ
ぎゅ
っこんのお…
あのっ そんな くっつかれるとっ
むぎっ
むぎっ
ん… あら連きゅん？
ニヤ♥
ニヤ♥
あらら おっぱい好きだ もんね連くん♡

おっぱいに反応しちゃうなんて♪
ビクッ
ふんっ♥ふんっ♥
イイ子イイ子♪

はっ
うあっ
ちょっ…だめっ
やめてっ
ぬぎっ
ぬぎっ

ひょぉわああれれれ連のおちんちんっみちゃったっ
ドキ
ドキ
んーいいカタチ♡
ぐんっ♥
ぐんっ♥
おっおねえちゃっそんなしたらっ
むきっ♥
ピク
ピク
ピク
グロっこわっマジっええ!?

んっ♡ ほら連くん おっぱいだよぉ♡

うわっ

おっぱい好きの 連くんにどっちが 本当の彼女か 判らせて あげましょう ねぇ♡

プルン♡

プルン♡

そうねぇ… 連きゅんはワタシの モノってこと すぐに判るわっ♡

ね? 連きゅん?

ニコ♡

すりっ♡

すりっ♡

フニュ♡

ピクッ

ピクッ

おっおお おっぱいがっ

ぐにっ
連きゅんはココ弱いよねっ♡
んあっ駄目っ
ビクッ
ビクッ
こっちのほうが…
ぞくぞくぞくっ
うあっ
待ってそれっ！
んっ我慢汁おいしっ♡
ひぐっ舐めちゃっ…
そぉ？じゃあ…♡
ぢゅ
ぢゅ
ぢゅ
うっああっ

ひゃ…ひゃああ ちちちんちんっ 舐めっ!? そんなとこっ!?

口に 入っちゃうのっ!?

んっ ズルい

ワタシのほうが 上手いって♡

んっ…♡

ああ

だっ だめっ イっちゃ…!

ビュビュッ
はーー♥
いっぱいっ♡
出たねっ♡
はあーー♥
ズロッ♥
ほらぁ♡
精子ぬるぬる♡
次はぁ
おっぱいで
挟むとか…どぉ？
ムニュ♥
うあっ
天音さんっ
ぬりゅ♥
ぬりゅ♥
気持ち
いいでしょ？
もぅ！
天音っ！
大切な連きゅんの
おちんちんに
なんてことを！
むーー
ぎゅうう♥

連きゅんもう出しちゃ駄目よっ

我慢しないでっもっかい出そ？

きっ気持ち良すぎてっまたっ出ちゃうっ

ずりゅ

ずりゅ

ぐぷ

ぐぷ

駄目っ

じゅるる

じゅっ

あああっ

どくっどくっ

あはっ♡残念っ出ちゃったね♡

ドク

ドク

もうっ連きゅんのバカっ！

我慢できない連きゅんのおちんちんには…お仕置きしなきゃね♡

ぎっ♥

私が矯正しなきゃっ♡

くちっ♥

しちっ♥

んっ♡連きゅんのバカっ

くちゅ♥

浮気ちんちんっ

くちゅ♥

レロッ♥

えっええっ！あんなのっ入っちゃうのうそーっ!?

んっ♥

ずんっ♥

うあっ

ビクッ

ビクッ

あぁ…私の連が…

いや私のじゃないけど

ドキ

ドキ

こんなエッチなの目が離せないよぉ…

ギュッ

ほらぁ♡ 連きゅん専用 おまんこっ♡
ずるるっ♥
ぱんっ♥
ふわふわ トロトロで 天音のより 気持ちいいでしょ？
連きゅんの為だけに あるんだよ？
あんっ
んっ♥
あっ ああああっ
ぱんっ♥
ぱんっ♥
ぱんっ♥
茉莉っ ズルくない？
じゅるるっ
じゅるるっ

ふんっ
ワタシは
連くんから
してもらうしっ

ちょっ
邪魔しないでよっ

ねぇ…♡
茉莉のまんこより
ワタシのおっぱいに
集中しない？

あわっ

あんっ♡
いいよ連くんっ♡

強く
吸ってっ

だめぇっ♡
私のほう見てっ♡

おねえちゃん激しくてっ
またっ出ちゃうっ
んっ♡連きゅんっ♡
おまんこにいっぱい頂戴っ♡
駄目だよぉ♡連くんっ我慢してね？
上がってくるのわかるよっ♡
いいよっ♡出してっ♡

ガクン♥
つあ♡ 私もっイっちゃ…♡
ビクッ
んっ♥
ガクン♥
ガクン♥
どくっ♥
どくっ♥

んっあっ♡
ビクッ♥
じゅぷっ♥
んっ♡ それっ…好きッ♡
あっ♥
なぁ♥
奥まで使ってっ♡
あっつい連くんの精子頂戴ッ♡
キュンキュン♥
んっんっ♡
ビクッ♥
じゅぷっ♥
ああっ♡
ぱちゅ♥
ビクッ♥
ぱんっ♥
連っくんっ気持ちいいっ♡
じゅぷっ♥
それっ♡ 止めないでっ♡
ビクッ♥
あっあああっ♡

ビクッ
どくっ♥
どくっ♥
ビクッ
ビクッ
っあっ♡
連っくんっ♡
ワタシいっ
イったからぁ♡
あっ♥
ガク
ガク
ガク
あっ…♡
んんっ♡
ぐりゅっ
ゴプッ♥
んぁあっ!!
ぐいっ
ぐいっ
ふぁ…えっ
ちょっなにっ?

ずんっ
あっ
あっ
いっ…そっ…ちっ
ビク
ビク
お尻っ
ちがっ…
あがが
痛いっ
でも変っ
こんな
初めてっ
何…や…あ
ぐりゅ
ぐりゅ
パン
パン
パン
パン
パン
パン
おっ…
おしっこっ
ああっ
出ちゃ…
パシャ
アア
出ちゃうううっ

れ…連きゅんっ？
パン
パン
パン
パン
一回落ち着こう？
あっ
すっ
ゴプッ
ビク
ビク
ビクッ
えっ？ひゃっ
くちっ
くちっ
連っきゅん？あっ
くちっ
はあっ♡
くちっ
ずっ
やっ…あっあああっ

連きゅんっ
んっ♡
どちゅっ♥
ぱちゅ
どちゅ♥
ぱちゅ
あっ♥
んあっ♡
強く突いたらっ
はあっ
はあっ
ガクッ
ガクッ
ガッあっ
パン
パン
パン
パン
おかしくっ♡
なっちゃうっ♡
ガッ
そんなにっ
気持ち
いいとこっ♡
パン
パン
あっ…やっ
飛んじゃっ…♡
ぎりぎりっ
どちゅん♥
あぐっ♥

な…なんなの…
連が連じゃない
みたいで…

はぁ——♥

ドキ

ドキ

ドキ

はー——♥

こんなの
知らないっ

恐いっ

…でも
私も…
私にもして欲しい…

ぎゅっ

もじっ♥

じわっ♥

自分が濡れてるの
判っちゃう…
うう…

もじっ♥

ワタシもっ
こんなの無理いっ♡

ぐちゅ♥

ぐちゅ♥

ぐちゅ♥

あっあっ♥
パンッ♥
ひっあっ♥
パンッパンッ♥
ぱちゅ♥
ずちゅっ♥
ずんっ♥
ぱちゅ♥
ずんっ♥
連くんっ…♡
ぱちゅ♥
連きゅんっ♡
ずちゅ♥
ずんっ♥
どちゅ♥
私っ
イキっぱなしでえっ
もうっ…♡

ビュルルル
ビクッ
ビクッ
ビクッ
ビュー
ちゃあああ

はぁ…♡
はぁ…
はぁ…
はぁ…♡
ビクッ♥
ビクッ♥
ビクッ♥
ビクッ♥
がくっ
がくっ
ドロッ♥
ドロッ♥

やっぱり連くんいいわぁ…♡ 気持ち良かったし開発もされちゃった♡
忘れてたけど…ワタシのほうが…彼女に相応しいでしょ？ね？
はぁ…連きゅんは私のなんですぅ…お尻掘られたぐらいでいい気にならないで
ムニュ♥
あ
あ
あ
えっと…
ん？

あ…彩矢いたんだっけ

忘れてナニ

誰？

アセ

アセ

お姉ちゃんひどっ

…あのっずっと見てたよ

ドキ

ドキ

それでやっぱり伝えようって思って…

れ 連っこんなおばさんたちより

わっ

若いわっ 私と…健全なお付き合いをっ…

ごめんなさい

えっ 即答？

お姉ちゃんたちは悩んでたのに？

…ん？

うん

うん

私は秒…嘘…でしょ…!?

■完■

物販会場
ガヤ
ガヤ
ガヤ
わたし相河初心(あいかわうぶ)
今はまだ地下アイドル
やってるけど
もっとファンを増やして
人気アイドルになる為に
がんばってます♡
けれど…
はー…グッズも
全然売れないなぁ
このご時世で
イベントもあまり
出来ないから
どうしよう…
うう…
地下アイドル
性交の秘訣
KOUSOKU PRESENTS
光燭

隣の子はグッズ売れてる…あの子の人気って私と同じぐらいだったはずなのに

高見喜美

ありがとうございます!!

ギュッ♡

あの高見さん私グッズがあまり売れなくて困ってるの

何かコツがあったらお願い…教えて!

え―? 本当はライバルに教える義理は無いんだけど…かわいそうだから…

ひそひそ

ズラッ

わぁ本当だ! 高見さんに教えてもらった通りスキンシップって凄い握手券を付けたら売れるようになった!

でもまだまだ…今度会った時に御礼とまた相談してみよう

あっ 高見さん！
高見さんの言った通りに
握手券をつけたら
前よりグッズが沢山売れたの
本当にありがとう！

ちょっとかんん

タッ
タッ

え？

それでまた
相談なんだけど…

なによこの子
浮かれて
私だってそんなに
余裕なんて無いのに…

そうだわ
ちょっと痛い目に
あわせてあげる

ピタッ

えっ握手券？
スキンシップを特典にしろって
言ったけどそれしか付けなかったの？

え？

ピタッ

みんなもっと
凄い事をしてるのに…
30秒おさわり券とか
人によってはかなり
過激なこともしてるし…

ええッ!?

そんなのじゃ
だめよ

おさわり券って
その…胸とか触らせる
ってことよね？

そんな
恥ずかしいこと…

カ～

むにゅ♡

でも…
背に腹はかえられない！
人気アイドルになる為！
枕営業とかに比べたら…

そうなんだ
おさわり券とか恥ずかしい
けどやってみるよ！

私がんばってみる

千円毎に30秒だと他の人と一緒だし
2倍の1分の方が売れるよね！

おっ、おっ…

たゆん♡

グッ

プッ

こいつマジか！
何の疑いも無く信じるなんて
アイドルがそんなのやってるのが
知られたら一生上がれないじゃない
一線は守らないとね…

そうだ！ 私に貢いでる
アイツを使って完全に
這い上がれないようにしてやろ

後日

わぁ 夢みたいだ
初心ちゃんの胸
すっごく柔らかいよ

あっ♡

そっ そうですか？
喜んでもらえて
う…嬉しいです

ここが
乳首かな？

はっ 恥ずかしい
あんまり実況
みたいにしないで

んッ
あっ 時間です
ここまでです！

え―あっと言う間
もっと触っていたいよ

だめですよ
また今度グッズ
買ってください
そしたらまた触らせて
あげますから

お待たせしました
次の人どうぞ

初心ちゃーん会いたかったよー

ありがとうございます！

ほら見てよこれ！

えっ？

バサッ

初心ちゃんとの時間を過ごしたくてグッズいっぱい買ったんだ200枚あるから200分触らせてくれるんだよね？

ええぇぇッ！

200枚って20万円以上は買ってくれたって事？200分なんて流石に心の準備が…でもこんな上客逃がせないし…

どうしたの？

うっうぅん大丈夫流石に他の人を待たせすぎちゃうからちょっと待ってて欲しいかなぁ…後でたっぷり触らせてあげるから？

あっ あはぅ♡

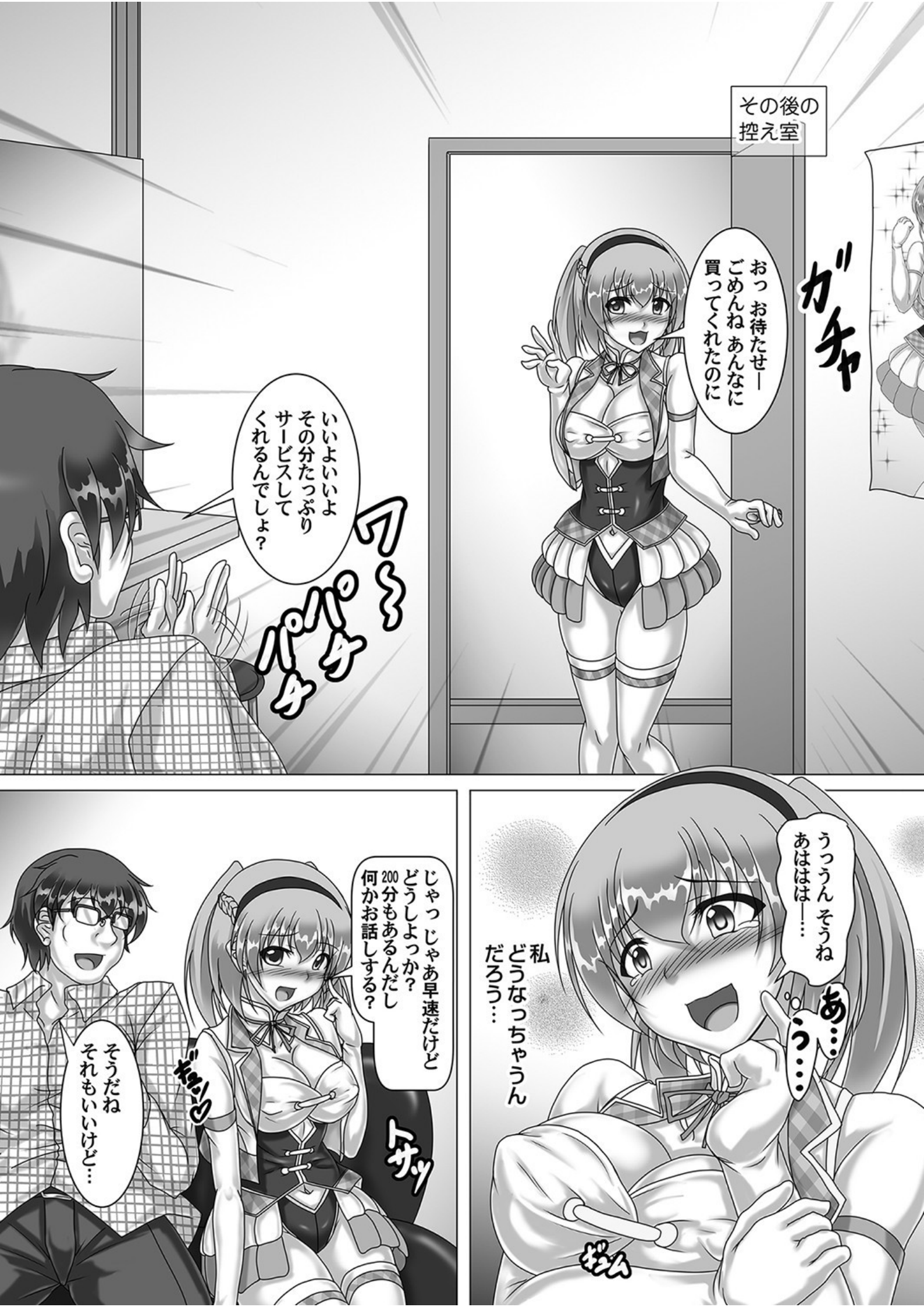
その後の
控え室

ガチャ

おっ お待たせー
ごめんね あんなに
買ってくれたのに

いいよいいよ
その分たっぷり
サービスして
くれるんでしょ？

ワ〜〜
パパ
パパ



早速ッ
ああー良い匂い！やっぱアイドルはちゃんと剃ってるんだね
ひゃわァッ
えっ？うそッ？そこは…やめッ…
ん？
きゃあッ
えぇ？ダメなの？券にはNGとか書いてなかったけど
そっ そうだけど…

ちょっ なっ なにしてるんですかぁ！
あんっ
うぇっ
ジタバタ
グッ
いやッ こんなっ しまってぇ
スリスリ
なにって僕のオチンチンでおさわりしてるんだよ
ほぉらぁ
ズリュッ
ズリュッ
ビクッ
そんな やっあんッ
ビクッ
んっ♡
えっ なに？ おさわり会なんてしてるんだから 当然VIPにはやらせてくれるんでしょ？
そんなッ そんなことまで 言ってません
ビクッ
あぐんっ
モミ モミ
えっ？ 話が違うじゃん… 僕のオチンチンで君のオマンコにおさわり出来ないの？ じゃあいいよ グッズ返品させて貰うから！ これからも買い支えてあげようと思ったのに！
ビクッ
ええッ？ ちょっと待って！

どうしよう
あんなに買ってくれたのに
返品なんてされたら…
怒らせちゃって
こんなガチなファンを
失ったら私…
他の子ももっと過激な事
やってるって聞いたし
これが普通なのよね？
うっうん
覚悟を決めろ私
やらなきゃ！
あんごめんなさい
いきなりだったから
びっくりしちゃって
うん！あんなに買って
くれたんだもんね
あぅ…
初めてなんてまたまたぁ…
なるほどぉ演技かぁ！
流石は初心ちゃん！
すっかりだまされ
ちゃったよ
ポン
ドサッ
私の初めて貰ってくれる？
時間いっぱい好きにしていいよ
ミャル
うっうん…
初めてだから
やさしくして

大丈夫！僕慣れてるから任せてんっきっつい
あっ挿入ったよどう？
ンンッ♡ああァッ♡
ああ…私ファンの人とSEXしちゃってる…
おや？初めてなのに血が出てないなぁ？
はぁ♡
はぁ♡
それは昔バイブで…
そうなんだ…いいね！その設定♪
違うの全部設定じゃないのぉ…

あ♡やっ♡
バイブと全然違う♡
気持ちいい♡

セックスってこんなに
気持ちいいんだ♡
それともこの人が
上手いのかな？

あんッ♡
どうですか
私の膣は？

んッ
きつくて良いよ
本当に初めて
みたいだ

初心ちゃんはどう？
ここをこうされるの
気持ちいいでしょ？

ああああやめっ♡

それダメッ♡
すごいい良い♡

やぁあッ♡
ンッ♡
待っへ♡
あっ♡
しょこ
効くぅッ♡
やあぁあ―♡
あっ♡
アッ♡
ああァンッ♡
すごいね
お汁垂れまくり
だけど大丈夫？
ジュプ
ジュプ
グイッ
ビクッ
ビクッ
ビクッ
大丈夫じゃない
これっもう私ぃ♡
ビクッ
ビクッ
ビクッ
ふぁあぁぁぁ―ッ♡
あぁ～ッ♡
ビクッ
ビクッ
私だけイッちゃって…
ごめんなしゃいぃ♡
ジャ～!!
あっ
イッちゃった
ちょっと
飛ばしすぎたかな
いいよ まだまだ
時間はあるし
このまま
第2ラウンドと
行ってみよう
あぁあ♡
このまましゅるのぉ♡
ン♡ はぁあッ♡

2時間後

まさか二時間でこんなに積極的になるなんて僕のオチンチン気に入った？

ちッ 違うよぉ♡ お仕事らからッ♡ また次もいっぱい買って貰わないといけないからぁ

あんっ♡

んっ♡

あはっ♡

クイッ

クイッ

グチュ

グチュ

ねえだったら何度も射精してるけどそろそろ膣に射精して良い？

だッ だめぇ♡ しょれはお触りじゃないって言っへるでしょ

んっ♡

クイッ♡

ビクンッ

ちぇー しょうがないなぁ またぶっかけてあげるから しっかり受けとめてよ！

ガバッ!!

ヌポッ

えッ やッ
またぁ――ッ

あ～～ッ♡

あぁ――ッ♡
クリ精子ではじまれてりゅ――♡

ビチャ チャ チャ

ビクンビクン

ひゅるるぅ～～!!!

ビクンビクン

さっ急いで
もう一戦ッ

そうして一線を越えてしまった私は…だんだんと抵抗も無くなり…

またこんなに買ってくれてぇ♡

しょうがないなぁ♡またこうやってお触りさせてあげないとダメなんでしょ？

私がしたくてやってるんじゃないんだよ？わかってる？

ズッ。ポリ

ビクッ

ビクッ

ゲキ

ゲキ

んっ♡もう♡

ああんっ♡

嘘嘘ッごめんなさいッ♡気持ち良いッ♡気持ち良いれすぅ♡

パンッ

パンッ

パンッ

パンッ

ビクッ

ビクッ

ビクッ

ビクッ

あんっ♡

私も最近期待してたのぉーッ♡

初心ちゃんアイドルがしちゃダメな顔してるw

あぁぁぁッ♡

あんっ♡

ああぁんっ♡

次第に噂が広まり…
感激 初心ちゃんがファンとSEXしてるって本当だったんだ
違うのこれはオマンコにオチンチンでお触りしてるだけだからSEXじゃないからぁ
なに言ってるのそれがSEXじゃんw
ああぁなんでぇ♡お尻の中までお触りされちゃってるぅ♡
こっこの変態さんめぇ♡あッ 嘘っ 私も気持ち良くなっちゃう変態さんでしたぁあーッ♡
それから時が経ち
パンッ
パンッ
パンッ
ビクッ
ビクッ
あぁんっ♡
あ〜ッ♡
ビクッ
ビクッ
プシャ〜ッ!!
ヴィ〜ン
グポォ
グポォ

今日はファンの皆が私のお誕生会を開いてくれました

初心ちゃんお誕生日おめでとー

わーありがとうー！

パチ

パチ

パチ

パチ

はい 僕達みんなからプレゼント！

ちゅん

え―何かな 何かな？

じゃーん！特製バイブだよ早くスイッチ入れてみて？

ジャジャジャ～ン

えーもう皆エッチなんだからぁ♡しょうがないなぁ♡

ピカ～

えっなにコレ光ってる！

わっ

そうアイドルの初心ちゃんの為にペンライトみたいにしたんだ！

ほらほら挿入れてあげるからこっちにオマンコ向けて
くぱ♡
うん♡
皆で相談して作った初心ちゃん専用バイブだよ！
グチュ～ッ!!
んぁあ♡
ああぁぁ♡私のオマンコ光ってるぅ♡
あっ♡
わあ～♡
パァ～～!!
それにバイブも気持ちいい♡私の形にぴったりフィットしてる♡
ヴィ～ン
ヴィ～ン
びちゃ
みんなありがとうこれすっごく気持ちいい♡
んあっ♡
やったぁ！ほらポーズして写真撮ってあげる
ええぇ恥ずかしいよぉ
しょうがないなぁ～♡
ヴヴヴ
ヴヴヴ

いいよ初心ちゃん可愛い！
これブロマイドにして
売ったら絶対に売れるよ！

そ♡
そうかなぁ♡

あっ♡

あはっ♡

ぞぞぞ

カシャ

カシャッ

カクカク

ピカ～

こんなことしてくれるの
初心ちゃんだけだし
絶対全国にファンが増えるって！

あん♡
そんなにいっぱのオチンチン
私ムリだよぉ♡

ぐぃ～ン

ぐぢゅ

カシャッ

全国に私のファンかぁ♡

うっわ何これ
噂では聞いてたけど
もうこれAVじゃん

でもふふ♪
これで一生
地下アイドル
決定ね

パラッ

あっでも…
金払いの良いアイツ
最近私のとこに
来てくれないような？

あれ？

■完■